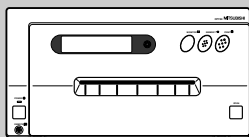


MITSUBISHI

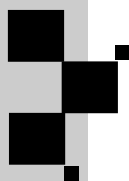
三菱カラービデオコピープロセッサ

形名

CP800 取扱説明書



このたびは三菱カラービデオコピープロセッサをお買い上げいただきありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとききっとお役にたちます。



この取扱説明書は自然保護のためエコマーク認定の再生紙を使用しています。



COLOR VIDEO COPY PROCESSOR



もくじ

| | |
|-------------------------------------|---------|
| 安全のために必ず守ること | 4 ~ 7 |
| 使用上のお願い | 8 ~ 9 |
| 各部の名称とはたらき | 10 ~ 12 |
| 前面 | 10 |
| 後面 | 11 |
| リモコン | 12 |
| 接続のしかた | 13 ~ 18 |
| モニターとの接続 | 13 ~ 15 |
| ビデオ、Sビデオ信号機器との接続 | 15 |
| RGBアナログ信号機器との接続 | 16 |
| RS-232C機器との接続 | 17 ~ 18 |
| ご使用前の準備 | 19 ~ 23 |
| プリント用紙とインクシート | 19 |
| プリンティングユニット固定ねじ・保護クッションのはずしかた | 19 ~ 20 |
| プリント用紙の入れかた | 20 ~ 21 |
| インクシートの入れかた | 21 ~ 22 |
| プリント用紙の取扱い | 23 |
| プリントのしかた (基本編) | 24 ~ 29 |
| プリントするまえに | 24 ~ 26 |
| メモリープリント | 27 ~ 29 |
| 画像をメモリー / プrintする | 27 |
| PAGE INC 機能でのメモリー操作 | 27 |
| 画面サイズとメモリーページ数 | 28 |
| 連続プリントのしかた | 29 |
| プリントのしかた (応用編) | 30 ~ 35 |
| マルチプリント | 30 ~ 31 |
| セパレートプリント | 32 |
| 後面外部リモート端子1 | 33 |
| 後面外部リモート端子2 | 34 ~ 35 |
| 機能設定 (メニュー画面チャート) | 36 ~ 39 |
| モニター画面チャート | 36 ~ 37 |
| 液晶ディスプレイチャート | 38 ~ 39 |



| | |
|---------------------------------|---------|
| 機能設定 (MAIN MENU)..... | 40 ~ 48 |
| MAIN MENU の表示項目 | 40 |
| メニューの選択と設定 | 40 ~ 41 |
| COLOR ADJ 画像調節画面 | 42 |
| ANALOG ADJ アナログ画像調節画面 | 42 |
| INPUT 信号選択画面 | 42 |
| ADDITIONAL 特殊プリント設定画面 | 43 |
| PRINT プリント設定画面1 | 44 ~ 45 |
| GAMMA MENU ガンマ曲線調節 | 44 |
| COMMENT コメント作成画面 | 46 ~ 47 |
| SIZE/TIMING サイズ/タイミング設定画面 | 47 ~ 48 |
| 機能設定 (SERVICE MENU)..... | 49 ~ 54 |
| SERVICE MENU の表示項目 | 49 |
| SERVICE MENU の操作 | 49 |
| KEY SET ボタン機能設定画面 | 50 ~ 51 |
| SIGNAL SET1 信号設定画面1 | 51 ~ 52 |
| SIGNAL SET2 信号設定画面2 | 52 |
| PRINT SET プリント設定画面 | 52 ~ 53 |
| SYSTEM SET システム設定画面 | 53 |
| REMOTE SET リモート信号設定画面 | 53 ~ 54 |
| PREVIOUS ERROR エラー表示画面 | 54 |
| リモコンを使わずに画質を調整するには | 54 |
| エラーメッセージと処置 | 55 |
| 修理を依頼する前に | 56 ~ 57 |
| 紙づまり等の処置 | 58 |
| ヘッドクリーニングについて | 59 |
| 仕様と別売品 | 60 |

安全のために必ず守ること


誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

| | | | |
|---|---|---|-------------------------------------|
|  警告 | 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの |  注意 | 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの |
|---|---|---|-------------------------------------|

図記号の意味は次のとおりです。

| | | |
|---|--|--|
|  絶対に行わないでください |  絶対に分解・修理はしないでください |  絶対に触れないでください |
|  絶対に水にぬらさないでください |  絶対にぬれた手で触れないでください |  必ずアース線を取り付けてください |
|  必ず指示に従い、行ってください |  必ず電源プラグをコンセントから抜いてください | |


製品のイラストは参考例ですので、お買い上げの機種により、形状が異なる場合があります。また、お買い上げの機種には、該当しない説明も含まれています。



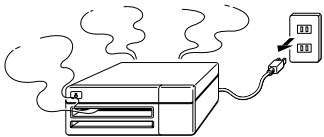

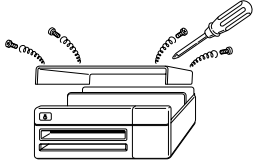

警告

万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!

異常のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。



プラグを抜く

| | |
|---|--|
| <p>煙が出ている、変なおいがするなど、異常なときは、電源プラグをすぐ抜く!!</p> <div style="text-align: center;">   <p>使用禁止</p> </div> <p>異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理をご依頼ください。</p> | <p>キャビネット(天板)をはずしたり、改造しない</p> <div style="text-align: center;">   <p>分解禁止</p> </div> <p>内部には電圧の高い部分があり、さわると感電の原因となります。また、改造すると、ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。</p> |
|---|--|

警告

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

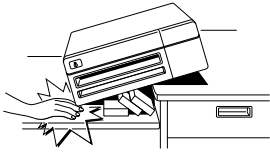
プリント

機能設定

トラブル

その他

不安定な場所には置かない



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。

落としたり、キャビネット(天板)を破損した場合は使わない

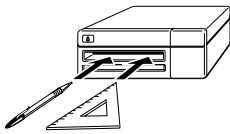


使用禁止

火災や感電の原因となります。

内部に異物を入れない

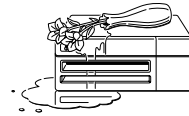
特にお子様にご注意を



禁止

用紙排出口や通風孔から金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。

花びんやコップ、植木鉢、小さな金属物などを上に置かない

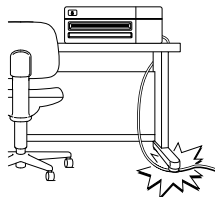


水ぬれ禁止

内部に水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。

電源コードを傷つけない

重いものをのせない 引っ張らない ねじらない
無理に曲げない 加熱しない 加工しない

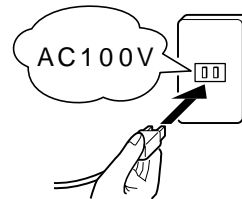


禁止

コードに傷がつくと、火災や感電、故障の原因となります。

電源コードの芯線が露出したり断線するなど、コードが傷んだときは、すぐに販売店に修理をご依頼ください。

正しい電源電圧(交流100V)で使う



交流100V

交流100V以外の電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

水でぬらさない



水ぬれ禁止

火災や感電の原因となります。
雨天時の窓辺での使用は、特にご注意ください。

付属のACプラグ2P変換アダプタを使用するときは確実に接地する



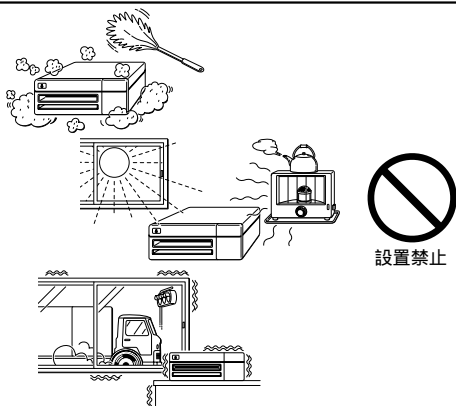
確実に接地する

確実に接地せずに使用すると、感電、火災、故障の原因となります。また、アース線と異電極との接触などにより、感電、火災、故障の原因となります。

⚠ 注意

設置時は、次のような場所には置かない

- 湿気やほこりの多い場所
- 風通しの悪い狭い場所
- 油煙や湯気が当たる場所
- 直射日光の当たる場所や熱器具の近くなど、高温になるところ
- 硫化水素、酸化イオウなどが発生する場所
- 振動がある場所



このような場所に置くと、ショートや発熱、電源コードの被膜が溶けるなどにより、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。

通風孔をふさがない

- 風通しの悪い狭い場所に置かない
- テーブルクロスなどをかけない



禁止

通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

本機の上に重いものを置いたり、本機の上にのらない

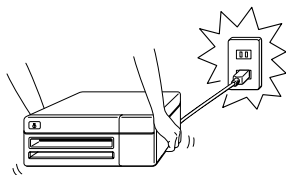
特にお子様にご注意を



禁止

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

接続したまま本機を移動させない

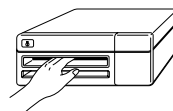


禁止

電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。電源コードや接続機器とのケーブルをはずしたことを確認してから移動させてください。

プリント用紙排出口に手を入れない

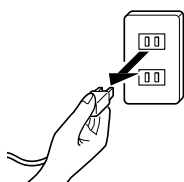
特に小さなお子様にご注意を



禁止

プリント用紙排出口内部には用紙を切るためのカッターがついていますので、手を切るなどのけがの原因となることがあります。

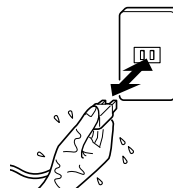
電源プラグを持って抜く



プラグを持つ

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

プリンティングユニットを
引き出したままにしない



禁止

ユニットを引き出したまま本機を動かすと、ユニットが引き戻され、けがや故障の原因となることがあります。

プリンティングユニットは
確実に押し込んで閉じる



禁止

本機を動かしたときに、ユニットが引き出され、けがや故障の原因となることがあります。

本機内部のサーマルヘッド
には触れない



接触禁止

高温になっている場合があるため、触れるとやけどやけがの原因となることがあります。

紙づまりの処置の際は、
取扱説明書で指定している
場所以外には触れない



接触禁止

内部には高温の部分があり、触れるとやけどの原因となることがあります。

長期間使用しないときは、
電源プラグをコンセントから
抜いておく



プラグを抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れの際は、電源プラ
グをコンセントから抜いて
行う



プラグを抜く

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

電源プラグのほこりなどは
定期的に取り、差し込みの
具合を点検する



ほこりを取る

ほこりなどがついたり、コンセントへの差し込みが不完全な場合は、火災や感電の原因となることがあります。

1年に1回はプラグとコンセントの定期的な清掃をし、最後までしっかり差し込まれているか点検してください。

5年に一度は内部の掃除を
依頼する



内部掃除

販売店にご依頼ください。

内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うのが効果的です。内部掃除費用については、販売店にご相談ください。

日本国内専用です



日本専用

信号方式、電源電圧の異なる海外では使用できません。
This COLOR VIDEO COPY PROCESSOR set
can not be used in foreign country as
designed for Japan only.

使用上のお願い

| | |
|---|--|
| <p>露付きが起こった場合は (本機の内部に水滴がつくことを露付きといいます)</p> <p>露付き状態で本機を使用すると、プリント用紙の表面に湿気や露が付き、印画品質の低下や紙づまりの原因となります。露付きが起こりそうなときは、電源を入れて2時間以上おいてからご使用ください。</p> <p>プリント用紙が装着されているときは、取り出ししてから電源を入れてください。</p> <p>露付きは次のようなときに起こります。</p> <ul style="list-style-type: none">・部屋を急激に暖房したとき・エアコンなどの冷風を直接当てたとき・本機を寒いところから暖かいところに移動させたとき <p>露付きしたプリント用紙は正常にプリントできない場合がありますので、新しい用紙と取り替えてください。</p> | <p>接続機器、接続ケーブル</p> <p>本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」をよくごらんください。</p> <p>接続ケーブルは指定のものをご使用ください。</p> |
| <p>置き場所、取扱い</p> <p>水平においてください。傾いた状態や不安定な場所で使用すると、本機に悪い影響を与えます。</p> <p>殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。</p> <p>周囲温度は5 ~ 40 (プリカットシール紙使用時は5 ~ 35)、湿度は20% ~ 80%でお使いください。本機をシステムラックに組み込んだときは、ラック内の温度、湿度も上記の範囲でお使いください。</p> <p>本機の上に重いものを載せないでください。キャビネットを傷めたり、故障の原因となります。</p> <p>プリンティングユニットを引き出したときは、ユニットを押さえつけないでください。故障やプリント不良の原因となります。</p> | <p>プリント中は</p> <p>本機を動かしたり、前面ドアを開けたりしないでください。プリント不良の原因となります。</p> <p>プリント用紙を引っ張らないでください。プリント不良やエラーの原因となります。</p> <p>プリント用紙、シートカートリッジ</p> <p>プリント終了後、ペーパーが紙出口に出てきたら、そのまましておかず1枚ずつ取り出してください。そのままにしておくと紙づまりの原因となります。</p> <p>プリント用紙やシートカートリッジに付着したゴミやホコリ、あるいは低・高温時における変形等のためプリント画の中に微妙な色抜けや色ムラ、スジ、シワが発生することがあります。</p> <p>電源を切るときは</p> <p>プリント終了後に切ってください。プリント中に電源を切ると、プリントが中断し、紙づまりの原因となります。</p> |

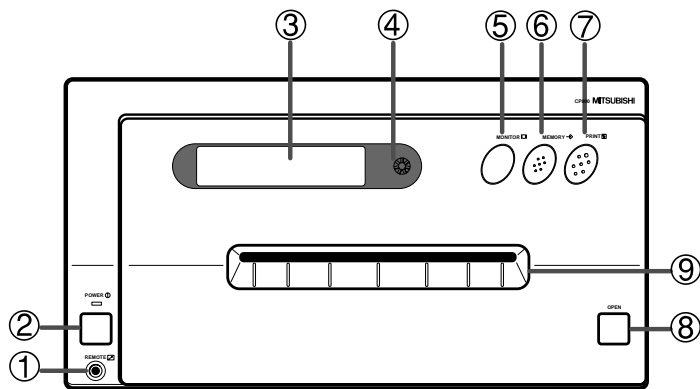
| | |
|---|--|
| <p>お手入れ</p> <p>前面パネル部分の汚れは柔らかい布でふいてください。</p> <p>汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよくしぼって汚れをふき取り、乾いた布で仕上げてください。</p> <p>化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。</p> <p>ベンジン、シンナーなどの溶剤は、使わないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。</p> | <p>サーマルヘッドの磨耗と交換</p> <p>サーマルヘッドは磨耗します。サーマルヘッドが磨耗すると鮮明な画像がプリントできなくなることがあります。このような場合はサーマルヘッドの交換が必要です。</p> <p>サーマルヘッドの交換は販売店にご相談ください。</p> |
| <p>引っ越しや輸送のときは</p> <p>シートカートリッジおよびペーパーカセット内のプリント用紙を取り出し、保護クッションを入れてから梱包してください。</p> <p>プリンティングユニットを固定できる機種の場合は、梱包前に輸送用固定ネジでプリンティングユニットを固定してください。</p> | <p>VTRの画像をプリントする場合は</p> <p>静止画、特殊再生などのノイズの多い画像、画面が上下にゆれている映像をプリントしないでください。プリントが歪んだり、上部が曲がったりすることがあります。</p> <p>プリント中にVTRの特殊再生をしないでください。きれいなプリントができないことがあります。</p> |
| | <p>著作権</p> <p>ご自身が制作、撮影した映像以外からのプリントは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。</p> |

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

本機を使用中に万一発生した故障等の不具合によりプリントされなかった内容の補償についてはご容赦願います。

各部の名称とはたらき

前面



① リモート REMOTE端子

付属のリモコンを接続します。

② パワー POWERボタン

電源のON/OFFに使用します。ボタンを押す度にON / OFFが切り替わります。電源が入ると、ボタン上部のインジケータが点灯します。

③ 液晶ディスプレイ

入力信号の設定状態を表示したり各種機能の設定に使用します。
機能設定はモニターや液晶ディスプレイに表示されるメニュー画面を使用します。(P38～39参照)

④ LCD CONTRAST ボリューム コントラスト

液晶ディスプレイのバックライトの明るさを調節します。指で押しながら回します。
表示される文字が見やすいように、適度な明るさに設定します。

⑤ モニター MONITOR ボタン

モニター画面の表示を切替えます。ボタンを押す度に、外部機器から入力している信号の画像(スルー画)と本機が記憶している画像(メモリー画)が切替わります。

⑥ メモリー MEMORY ボタン

プリントする画像を記憶させるときに押します。

⑦ プリント PRINT ボタン

MEMORYボタンで記憶した画像をプリントするときには押します。プリント中は緑のランプが点灯します。画面は接続機器からの画像に切替わります。

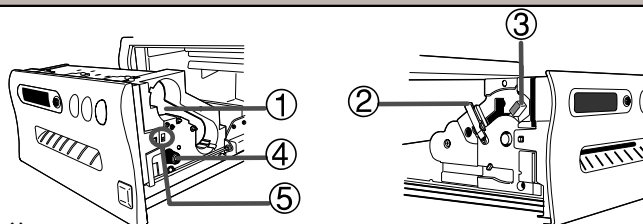
⑧ オープン OPEN ボタン

押すとプリンティングユニット全体が押し出されます。プリンティングユニットはインクカセットやプリント用紙を入れるとき、または紙詰まりの処理をするときに引き出します。

⑨ プリント出口

プリントされた用紙の出口です。

プリンティングユニット内部



① インクカセット装着口

インクシートの入ったカセットを入れます。

② カセットロックアーム

カセットを取出すとき内側に押します。

③ 紙押さえノブ

プリント用紙を装着するときに上げ、下げします。

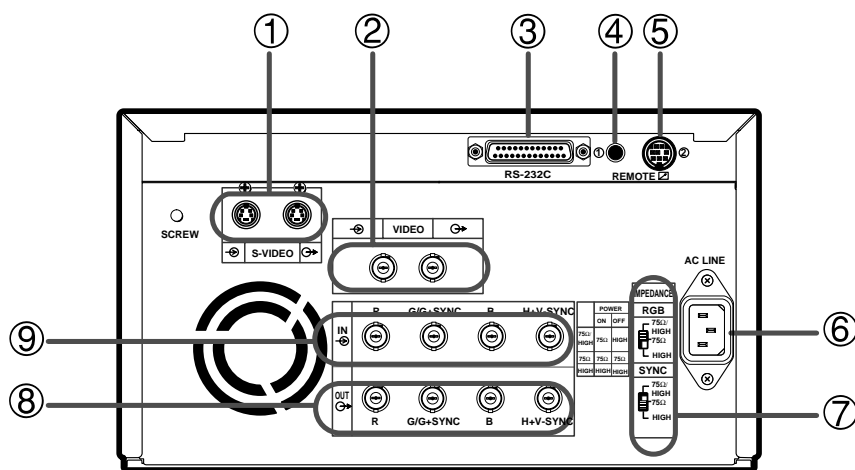
④ 紙送りノブ

プリント用紙を巻き戻すときに時計方向にまわします。

⑤ カラーアジャスト COLOR ADJスライドスイッチ

使い方については54ページをごらんください。

後面



- ビデオ
- ① S-VIDEO 映像入力端子/出力端子
S映像信号機器と接続します。(P15参照)
- ビデオ
- ② VIDEO 映像入力端子/出力端子
ビデオ映像信号機器と接続します。(P15参照)
- ③ RS-232C接続端子
RS-232Cを使う機器と接続します。(P17～18参照)
- リモート
- ④ REMOTE 1 端子
リモート信号を入力すると画像をメモリーできます。ボタン機能MEM&PRNをONにすると画像をメモリーしてプリントできます。ご利用にはリモコン回路の作成が必要です。(P33参照)
- リモート
- ⑤ REMOTE 2 端子
リモート信号を入力するとメモリーやプリントができます。ご利用にはリモコン回路の作成が必要です。(P34参照)

- ライン
- ⑥ AC LINE ソケット
付属の電源コードを接続するソケットです。確実に接続してください。
- インピーダンス
- ⑦ IMPEDANCEスイッチ
[IMPEDANCE RGB SYNC.]
RGBまたは同期信号の入カインピーダンス 75 Ω HIGH/75 Ω L /HIGH 切換スイッチです。
- ⑧ RGBアナログ出力端子
[R G/G+SYNC B H+V-SYNC]
RGBアナログ信号のモニター出力端子です。同期信号は0.3V (H+V)またはTTL (H+V) Sync.が選択により出力されます。(P16参照)
- ⑨ RGBアナログ入力端子
[R G/G+SYNC B H+V-SYNC]
BNCタイプのRGBアナログ入力端子です。同期信号のH/VコンポジットとSYNC. ON GREEN (緑ビデオ信号に同期信号複合)を自動選択します。(P16参照)

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

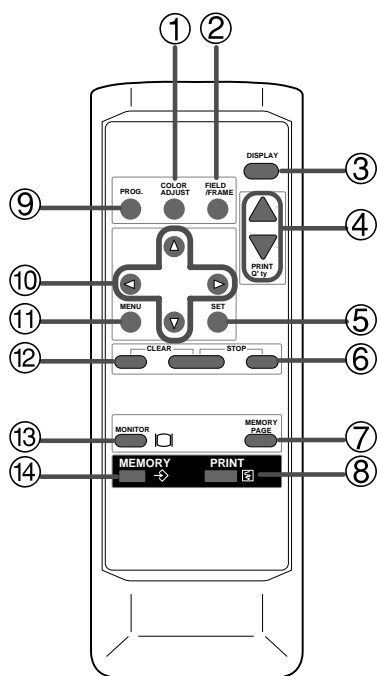
プリント

機能設定

トラブル

その他

リモコン



カラーアジャスト

① COLOR ADJUST ボタン

MENU画面の設定に使用します。押すと、画像調節画面が表示されます。(P42参照)

フィールド/フレーム

② FIELD/FRAME ボタン

入力信号のFRAME/FIELDを切り替えます。選択されたモードはモニターと液晶ディスプレイに表示されます。静止画を高解像度でプリントするときはFRAME、動きの速い動画をプリントするときはFIELDが適しています。ノンインターレース信号時はFIELDに固定されます。(P24参照)

ディスプレイ

③ DISPLAY ボタン

本機の設定状態をモニター画面に表示します。もう一度押すと、DISPLAY画面が非表示となります。

プリントクオンティティ

④ PRINT Q'ty ▲、▼ ボタン

同一プリント枚数を設定します。設定したプリント枚数は、液晶ディスプレイに表示されます。▲で枚数を増やし、▼で枚数を減らします。(P29参照)

セット

⑤ SET ボタン

一度押すと、選択したメニューの設定項目が表示されます。設定後にもう一度押すと、設定値が記憶され通常画面に戻ります。(P41参照)

ストップ

⑥ STOP ボタン

左側のボタンと同時に押すと、実行中のプリントを中断します。プリント画像は中断した時点での処理状態でプリントされます。

メモリーページ

⑦ MEMORY PAGE ボタン

メモリーした画像を選択するときに押します。押すたびにメモリーのページが切り替わります。

プリント

⑧ PRINT ボタン

MEMORYボタンで記憶した画像をプリントするときに押します。画面は接続機器からの画像に切り替わります。プリント中は本体に緑のランプが点灯します。

プログラム

⑨ PROG. ボタン

本機に記憶された各種設定を選択します。押すたびにプログラムが切り替わります。プログラムは4種類あり、任意に変更し、記憶できます。プリント中はプログラムの切り替えはできません。

⑩ ▲、▼、◀、▶ ボタン

MENU画面の設定に使用します。この4つのボタンで設定値の増減とカーソルの位置を変えます。記憶した画像を選ぶときにも使います。(P40、49参照)

メニュー

⑪ MENU ボタン

押すとMAIN MENU画面が表示されます。本機の各種機能設定に使用します。(P40~41参照)

クリア

⑫ CLEAR ボタン

右側のボタンと同時に押すと、記憶されたメモリー画像を消去します。

モニター

⑬ MONITOR ボタン

入力している画像(スルー画)と記憶した画像(メモリー画)を切り替えるときに押します。

メモリー

⑭ MEMORY ボタン

プリントする画像を記憶させるときに押します。記憶した画像はモニター画面に表示されます。

接続のしかた

モニターに表示されるメニュー画面で、本機の各種機能の設定を行います。

- ・ モニターとの接続
- ・ ビデオ、Sビデオ信号機器との接続
- ・ RGBアナログ信号機器との接続(パソコン等各種RGBアナログ信号形式の機器)
- ・ RS-232C機器との接続

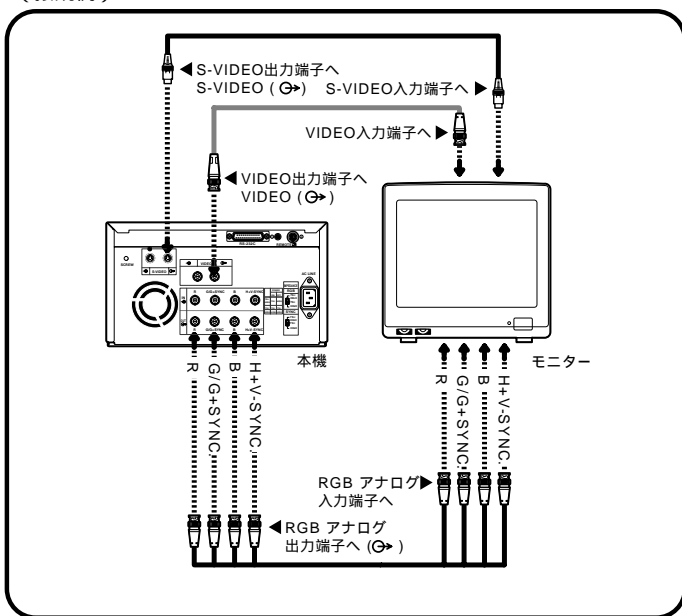
プリントする画像や記憶された画像を見るためには、モニターが必要です。

以下のようにモニター(テレビ)を接続してください。以下の例では、ビデオ端子、Sビデオ端子、アナログ端子の3つの接続を示していますが、実際には、接続する機器にあわせて必要な信号を接続してください。

接続前に必ず本機および接続する機器の電源をOFFにしてください。

モニターとの接続

(接続例)



お知らせ

接続するモニターの信号極性(正/負)や対応する同期信号の形態が本機の工場出荷設定に合わない場合は、モニター画像が正常に表示できない場合があります。この場合にはモニター極性や同期信号の出力形態の設定を行ってください。
モニター画面が正常に表示されている場合は、設定の必要はありません。
(モニターの信号極性や対応する同期信号の形態はモニターの説明書をご覧ください。)

モニター極性や同期信号の形態は液晶ディスプレイに表示される、メニューで設定します。

本機の電源がONのときは電源を切ってください。

- 1 本機前面のMEMORYボタンを押しながらPOWERボタンを押します。

SERVICE MENU画面が表示されます。

- 2 ▼ボタンを押して、SIGNAL SET2 画面を選択します。

- 3 ▶ ボタンを押します。

SIGNAL SET2 画面が表示されます。この画面のメニューでモニター極性 "SYNC" や同期の信号出力形態 "OUT SYNC"、"RGB SOG OUT" を設定します。

SERVICE MENU
KEY SET : PUSH [>]

SERVICE MENU
SIGNAL SET2 : PUSH [>]

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

- 4 ▲、▼ ボタンを押して、IN SYNC を選択します。
現在、設定されている同期信号のレベル、たとえば TTL,SOG が表示されます。

```
SIGNAL SET2 MENU
IN SYNC : TTL,SOG
```

- 5 入力側に接続する機器にあわせて、同期信号のレベルを設定します。◀、▶ ボタンを押して 0.3 V または TTL,SOG を選択します。
- 0.3V 0.3 V(p-p)の同期信号を入力する
TTL,SOG TTL,SOGレベルの同期信号を入力する

- 6 ▲、▼ ボタンを押して、OUT SYNC を選択します。
現在、設定されている同期信号のレベル、たとえば TTL が表示されます。

```
SIGNAL SET2 MENU
OUT SYNC : TTL
```

- 7 出力側に接続する機器にあわせて、同期信号のレベルを設定します。◀、▶ ボタンを押して 0.3 V または TTL を選択します。
- 0.3V 0.3 V(p-p)の同期信号を出力する
TTL TTLレベルの同期信号を出力する

- 8 ▲、▼ ボタンを押して、SYNC を選択します。
工場出荷設定では、SIGNAL SET2画面を開いたときは SYNC が選択されています。

```
SIGNAL SET2 MENU
SYNC : NEGA
```

- 9 接続する機器にあわせて、モニター極性を設定します。
◀、▶ ボタンを押して、NEGA または POSI を選択します。

- 10 ▲、▼ ボタンを押して、RGB SOG OUT を選択します。

```
SIGNAL SET2 MENU
RGB SOG OUT : OFF
```

- 11 ◀、▶ ボタンを押して、ON または OFF を選択します。
出力信号に Sync. On Green 信号を乗せるか、乗せないかを切換る機能です。ON選択時はSync. On GreenおよびComposite Sync. が出力され、OFF選択時は、Sync. On Green 信号がカットされ Composite Sync.信号のみが出力されます。モニターに合わせて選択してください。

OFF Composite Sync.信号のみ出力
ON Sync. On Green + Composite Sync.信号出力

12 SETボタンを押します。

CHANGE : OK/CANCEL が選択されます。
設定した内容がOK の場合は OK、キャンセルする場合は CANCEL を
◀、▶ ボタンを押して選択します。

SIGNAL SET 2 MENU
CHANGE : OK

13 OK を選んで、SETボタンを押します。

SERVICE MENUに戻ります。

14 SETボタンを押します。

SAVE : OK が選択されます。

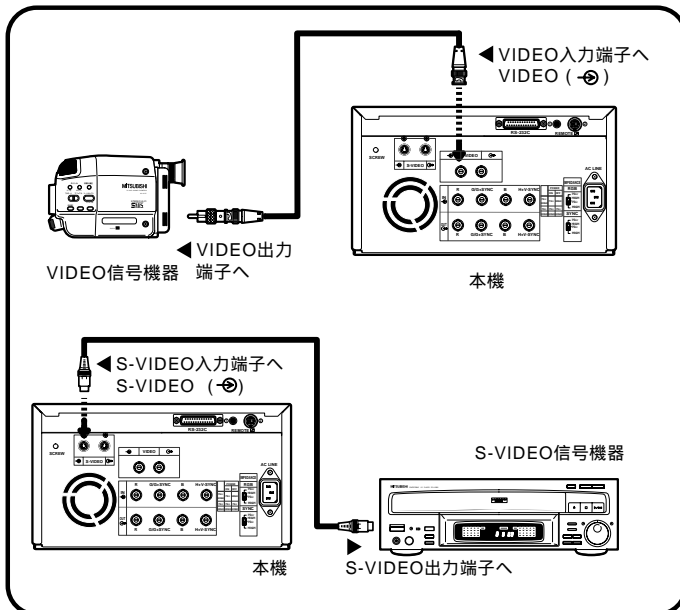
15 OK を選び、SETボタンを押します。

スルー画面(接続機器からの信号画面)に戻ります。

モニター極性と信号特性の設定は以上で完了です。

ビデオ、S ビデオ信号機器との接続

接続するときは、必ず各機器の電源を OFF にしてください。



安全・お
願い

各部の
名称

接続の
しかた

準備

プリント

機能
設定

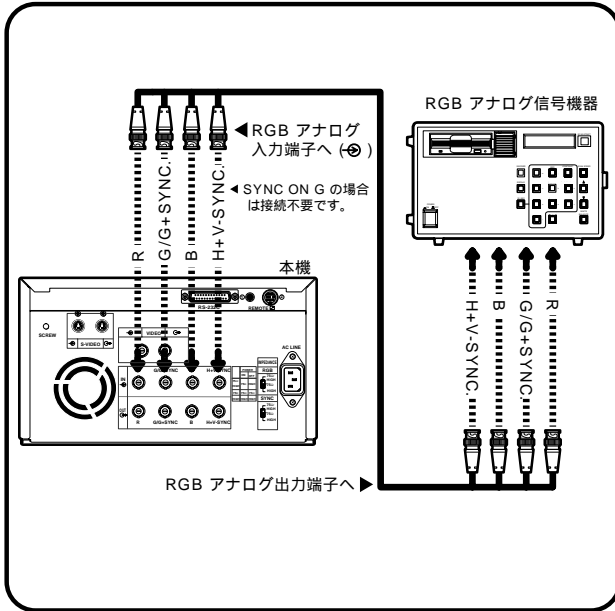
トラ
ブル

その他

RGBアナログ信号機器との接続

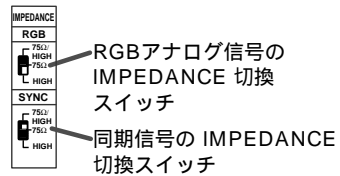
接続するときは、必ず各機器の電源を OFF にしてください。

(接続例)



本機は水平15.75 kHz、垂直60 Hzの信号機器に対応できます。

- 1 BNCケーブルで本機とRGBアナログ信号機器を接続します。
- 2 本機後面のRGBアナログ信号のIMPEDANCEスイッチを、75 /HIGH にします。また、同期信号のIMPEDANCEスイッチは、HIGH にします。



RGBアナログ信号のIMPEDANCE 切換スイッチ

同期信号のIMPEDANCE 切換スイッチ

IMPEDANCEスイッチ

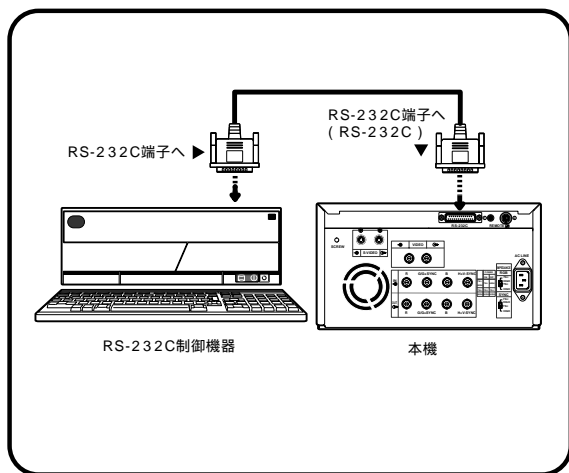
| | | |
|------|----------|-------------------------|
| RGB | 75 /HIGH | 電源ON時75 終端、電源OFF時オープン |
| | 75 | 電源ON, OFFに関わらず75 で終端される |
| | HIGH | 常にオープン |
| SYNC | 75 /HIGH | 電源ON時75 終端、電源OFF時オープン |
| | 75 | 電源ON, OFFに関わらず75 で終端される |
| | HIGH | 常にオープン |

通常は、RGB : 75 /HIGH、SYNC : HIGH を選択してください。

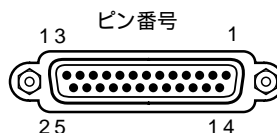
RS-232C機器との接続

本機はRS-232C端子を経由して外部からの制御ができます。(画像のデータ入力はできません。)
 制御方法(プロトコル)についてはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

接続するときは、必ず各機器の電源を OFF にしてください。

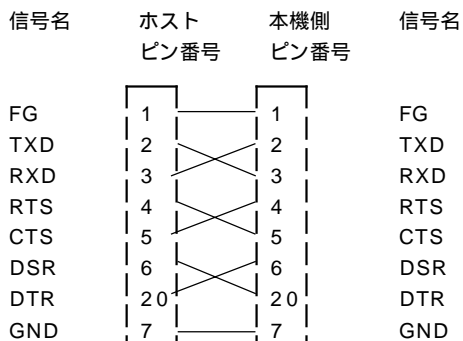


■ RS-232C端子信号



| ピン番号 | 略号 | 名称 | 本機側信号 |
|------|-----|-------------|---------|
| 1 | FG | フレーム接地 | 接地 |
| 2 | TXD | 送信データ | 本機送信データ |
| 3 | RXD | 受信データ | 本機受信データ |
| 4 | RTS | 送信要求 | 本機送信要求 |
| 5 | CTS | 受信可 | 本機受信可 |
| 6 | DSR | データセットレディ | レディ入力 |
| 7 | GND | 信号用接地 | 接地 |
| 20 | DTR | データターミナルレディ | レディ出力 |

- 1 クロスケーブルで本機とRS-232C機器を接続します。



クロスケーブル

- 2 接続する機器にあわせてボーレイトを設定します。
 まず、本機前面のMEMORYボタンを押しながらPOWERボタンを押します。
 SERVICE MENU 画面が表示されます。

SERVICE MENU
 KEY SET : PUSH [>]

- 3 ▼ ボタンを押して、REMOTE SET を選択します。

SERVICE MENU
 REMOTE SET : PUSH [>]

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

4 ▶ ボタンを押します。

REMOTE SET MENU 画面が表示されます。
この画面のメニューでBAUD RATE を設定します。

```
REMOTE SET MENU
BAUD RATE : 9600
```

5 ▲、▼ボタンを押して BAUD RATE を選択します。

現在、設定されている BAUD RATE、たとえば 9600 が表示されます。

6 接続する機器にあわせて、◀、▶ボタンを押して 1200、2400、4800 または 9600 (Bit/s) を選択します。

7 ▲、▼ボタンを押して COMMAND TYPE を選択します。

```
REMOTE SET MENU
COMMAND TYPE : A
```

8 ◀、▶ボタンを押して A, B または C を選びます。

通常は A を選択します。
接続機器の種類によってはBまたはCを選択してください。

9 SET ボタンを押します。

CHANGE : OK が選択されます。

```
REMOTE SET MENU
CHANGE : OK
```

10 設定した内容がOK の場合は OK、キャンセルする場合は CANCEL を◀、▶ボタンを押して選択します。

11 OK を選択して、SET ボタンを押します。

SERVICE MENU に戻ります。

```
SERVICE MENU
KEY SET : PUSH [ > ]
```

12 SETボタンを押します。

SAVE : OK が選択されます。

13 OK を選び、SETボタンを押します。

スルー画面(接続機器からの信号画面)に戻ります。

BAUD RATE, COMMAND TYPEの設定は以上で完了です。

14 コンピュータの通信フォーマットをコンピュータで設定します。

伝送モード : 非同期
キャラクター長 : 8bit
パリティ : なし
STOP bit : 1
転送順序 : LSBより送出
ボーレート (bps): 1200, 2400, 4800, 9600

ご使用前の準備

プリントする前に次の準備をしておきます。

- 1 プリンティングユニット固定ねじ、保護クッションを外します。(下記)
- 2 プリント用紙とインクカセットを入れます。(20～22ページ)

プリント用紙とインクシート

本機でプリントされる場合は必ず下記の専用品をお使いください。

■ プリント用紙+インクシート

| 品名 | インクシートサイズ | プリント数 | 用途 |
|-----------|-----------|-------|--------------------|
| CK800S | Sサイズ | 160 枚 | 普通カラープリント用 |
| CK800L | Lサイズ | 100 枚 | 普通カラープリント用 |
| CK800FS4P | Sサイズ | 100 枚 | 表面保護コーティングカラープリント用 |
| CK800FL4P | Lサイズ | 60 枚 | 表面保護コーティングカラープリント用 |

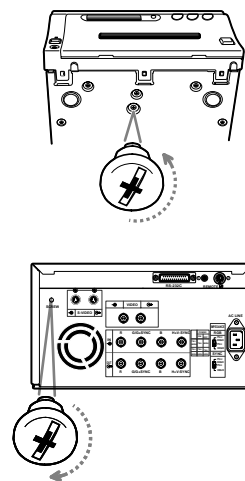
プリンティングユニット固定ねじ・保護クッションの外しかた

本機内部には輸送用の保護クッションが入っています。また、プリンティングユニットがねじで固定されていますので、本機をご使用前に次の手順で取りはずしてください。

■ プリンティングユニット固定ねじの外しかた

プリンティングユニット固定ねじは本機の底面にあります。

- 1 ドライバーやコインなどで、プリンティングユニット固定ねじを取り外します。
- 2 取り外した固定ねじを、本機後面の穴へ固定します。
取りはずした固定ねじは本機を輸送する場合に、もう一度取付けますので、右図のように本機後面に固定し、保管しておいてください。



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

ご使用前の準備

■ 保護クッションの外しかた

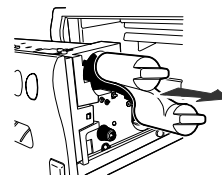
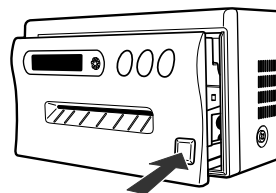
安全のため電源プラグはコンセントから抜いてください。

- 1 前面のOPENボタンを押します。
プリンティングユニットが押し出されます。

お知らせ

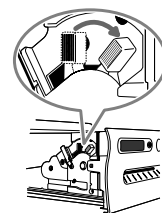
ヘッドには触れないようにしてください。
ヘッドにゴミや指紋が付くと印画不良の原因となります。

- 2 インクシート装着口内の保護クッションを右側から取り外します。
取り外した保護クッションは本機を輸送する場合にもう一度、取付けますので保管しておいてください。

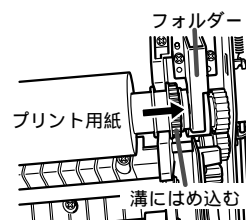


プリント用紙の入れかた

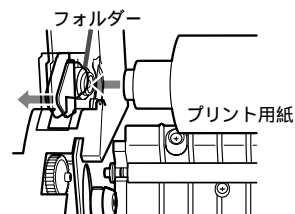
- 1 プリンティングユニット側面の紙押えノブを右図、矢印の方向へ動かします。



- 2 プリント用紙を図の位置に入れます。
ギアの付いている部分を右側にします。

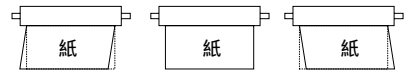
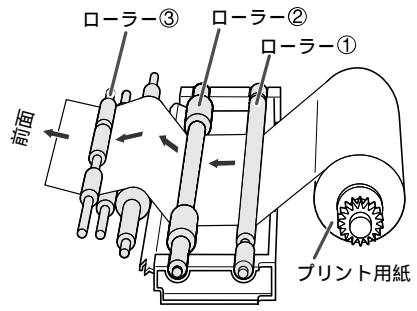


左側に入れる場合は本体側のフォルダーを左へ押して、プリント用紙ローラーをはめ込みます。

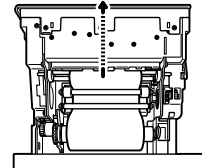


③ ローラー①、②の下のすき間に、順にプリント用紙を通します。

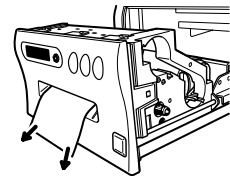
④ プリント用紙の先端をローラー③の下に差し込みます。
このとき、プリント用紙が斜めに入らないようにします。



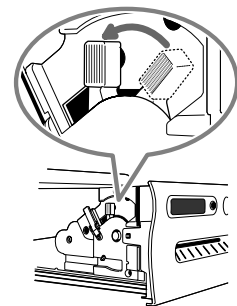
⑤ プリント出口からプリント用紙が出てくるまで用紙を手で送り出します。



⑥ プリント用紙の両端を手で引っ張り、たるみを取ります。



⑦ プリンティングユニット側面の紙押えノブを矢印の方向へ動かします。



お知らせ

プリント用紙装着時に用紙を引き出し過ぎると "PAPER JAM 12" が表示され、エラーとなる場合があります。この場合は次ページ「**■** プリンティングユニットを収納する」の③の操作を行ってください。

インクシートの入れかた

■ インクシートの組込み

本機にインクカセットを装着する前に、別売のインクシートをインクカセットに組込んでください。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

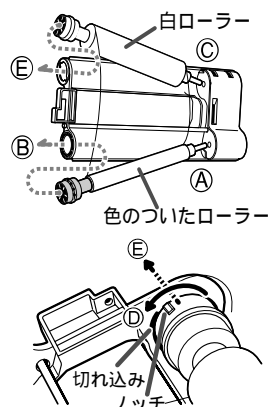
機能設定

トラブル

その他

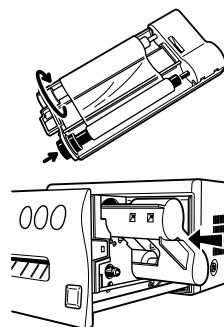
ご使用前の準備

- 1 インクシートの色のついたローラーをインクカセットに差し込みます。①②
- 2 白ローラーの細い軸をインクカセットに差し込みます。③
- 3 白ローラーの太い軸をインクカセットに差し込みます。④⑤
⑤ではローラーを回転させてローラー側のノッチをカセット側の切れ込みにあわせませす。
ノッチを切れ込みに通すとローラーを取付けることができます。



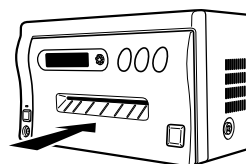
■ インクカセットの装着

- 1 インクシートのたるみを取ります。
色のついたローラーを押さえて、白ローラーを回します。
- 2 インクシートが入ったインクカセットを収納部に入れます。
カバーが付いている方を手前にして、本体に入れます。カチッと音がするまで押し込みます。
カセット交換などでカセットを取り出すときは、カセットロックアームを押してロックを解除してください。(10ページ参照)



■ プリンティングユニットを収納する

- 1 プリンティングユニットをカチッと音がするまで押し込みます。
- 2 本機の電源プラグをコンセントに差した後、前面のPOWERボタンを押して電源を入れます。
- 3 本機前面のMONITORボタンを押さえたまま、MEMORYボタンを約1秒間押します。
プリント用紙が約10cm送り出された後、裁断されます。
- 4 ③をもう1～2回行います。
(この動作は初期化動作で、プリント用紙装着時に指紋やごみが付いた部分を取り除くためのものです。またプリント準備のために、機械的な位置が初期状態に戻ります。)



お知らせ

③、④項のボタン操作は、必ずMONITORボタンを先に押してください。MEMORYボタンを先に押すと、画像をメモリーする操作となります。特に、すでに本機をご使用中で、プリント用紙やインクカセットを入れ換える場合は、MEMORYボタンを先に押すと、記憶していた、必要な画像が消えてしまう場合がありますのでご注意ください。

紙送り操作は、2～3回程度にしてください。プリント用紙は余裕を持って準備されていますが、繰り返し紙送りすると、所定の枚数分のプリント(19ページ参照)ができなくなる場合があります。

プリント用紙とインクカセットの装着は以上で完了です。

プリント用紙の取扱い

■ プリント前の取扱い

プリント用紙の表面に指紋やゴミ等が付いた場合、印画品質の低下や紙詰まりの原因になる場合があります。また、プリント用紙交換直後のプリント画2～3枚は、手のゴミや脂等により部分的にプリントできないことがあります。(20～21ページ参照)

本機を低温の場所から高温の場所へ急に移動した場合、紙の表面に湿気または露が付き、印画品質の低下や紙詰まりの原因になることがあります。このような場合には、本機をしばらく室内に放置してからご使用ください。

プリント中にプリント用紙やインクシートがなくなった場合はプリント動作が停止し、モニター画面または液晶ディスプレイにエラーメッセージ "PAPER EMPTY" や "SHEET CARTRIDGE EMPTY" が表示されますので、新しいインクシートとプリント用紙をセットしてください。(55ページ参照)

プリント用紙装着時に紙送り操作を繰り返すと、所定の枚数分のプリントできなくなる場合があります。

■ プリント後の取扱い

プリントされた紙を湿った手で触ると、変色することがあります。

紙が揮発性有機溶剤(アルコール・エステル・ケトン類など)を吸収すると、画像が退色します。

セロテープ、軟質塩ビなどに密着させると、化学反応で退色が早くなりますのでご注意ください。

■ プリント用紙の保管

プリント後の紙は、なるべく直射日光など強い光の当たらない湿度の低い場所で保管してください。

軟質塩ビなどのフォルダーに保管しないでください、化学反応で脱色します。

プリント用紙は直射日光や暖房器具のそばを避け、温度5～30以下、湿度20%～60%RHの冷暗所で保管してください。

お知らせ

プリント用紙を本機に装着した状態で、本機を2日間以上放置していると、プリントを行った時に、最初に排出されたプリント用紙が曲がっている場合があります。

これは、本機内部のローラーでプリント用紙が曲げられていたための現象ですので、故障ではありません。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

プリントのしかた (基本編)

プリントするまえに

■ FIELD/FRAMEの選択

リモコンのFIELD/FRAME ボタンを押して、FIELDまたはFRAMEを選択します。

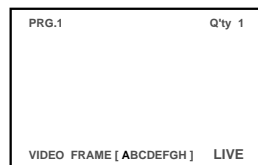
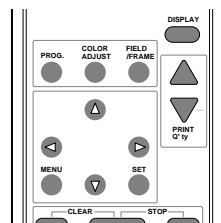
通常、静止画の高解像度のプリントをするときは FRAME を選びます。

動きの早い映像をプリントするときはFIELDを選びます。

FIELD を選択すると、画像は多少荒くなります。

選択したモードはモニターの画面と本体の液晶ディスプレイに表示されます。

通常、モニター(テレビ)画面は2枚のフィールド画面が重なった、フレーム画面で表示されています。



■ 入力信号の選択

入力信号にあわせて、VIDEO、S-VIDEO または RGB を選択します。

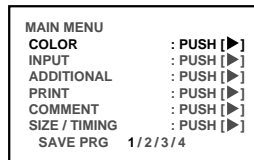
RS-232Cインターフェイスで本機の設定をすべてコントロールする場合は選択の必要はありません。

入力信号の設定はモニターまたは液晶ディスプレイに表示されるメニュー画面で設定します。

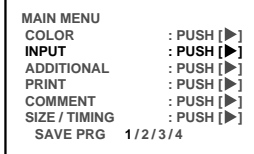
この設定は入力信号を変えない場合は、プリント時に毎回設定する必要はありません。

1 MENU ボタンを押します。

MAIN MENU 画面が表示されます。

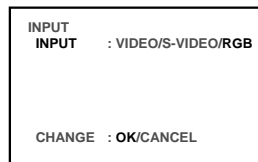


2 ▲、▼ボタンを押して INPUT 画面を選択します。

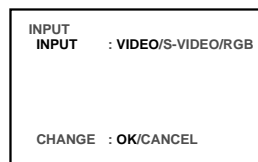


3 ▶ボタンを押します。

INPUT 画面が表示されます。



4 ▶ボタンを押して VIDEO、S-VIDEO または RGB を選択します。



- 5 SETボタンを押します。
 CHANGE : OK が選択されます。
 OK が選択されています。
 設定をやり直したい場合は▶ボタンを押して CANCEL を選択してください。SET
 ボタンを押すと INPUT がもう1度選択されます。

- 6 SETボタンを押します。
 MAIN MENU画面に戻ります。

- 7 SETボタンを押します。
 SAVE PRG 1/2/3/4 が選択されます。
 このメニューは設定した内容を4つのプログラム(1、2、3、4)のいずれかに記憶さ
 せるための項目です。

- 8 ◀、▶ボタンを押して、設定を記憶するプログラム番号1、2、3また
 は4を選択します。
 プログラムは上書きされますので、すでに記憶しているプログラムを残しておきたい場合
 は、そのプログラム番号は選択しないでください。

- 9 SETボタンを押します。
 スルー画面に戻ります。

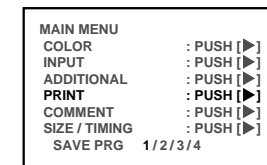
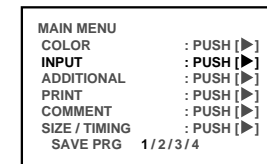
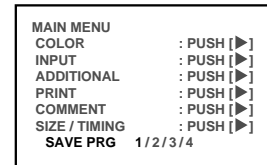
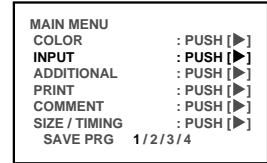
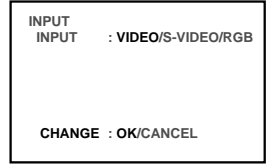
以上で 入力信号の選択が終了しました。

■ プリントサイズ AUTO/S の設定

プリントするサイズに合わせて設定します。
 AUTO : 装着されているインクシートの種類に合わせてプリントサイズが自動的に選択されます。
 S : 装着されているインクシートの種類に関係なく、Sサイズでプリントします。
 この設定はモニターまたは液晶ディスプレイに表示されるメニュー画面で行います。
 この設定はインクシートのサイズを変えない限り、プリント時に毎回設定する必要はあ
 りません。

- 1 MENUボタンを押して、MAIN MENU画面を表示させます。

- 2 ▲、▼ボタンを押してPRINT画面を選択します。



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

プリントのしかた (基本編)

3 ▶ ボタンを押します。

PRINT MENU画面が表示されます。

電源を入れた後は、本画面を開いた場合には MODE が選択されていますが、ボタン操作などで他の項目が選ばれている場合は、▲、▼ボタンを押して MODE を選んでください。

```
PRINT MENU
MODE : AUTO/S
GRAD : ES/ECHO/NOR
GAMMA MENU : PUSH[▶]
APT : S/N/H1/H2/H3
COM : OFF/ON/ADJ/DATA
MIRROR : OFF/ON
CHANGE : OK/CANCEL
```

4 ◀、▶ ボタンを押してMODE : AUTO または S を選択します。

通常はAUTOを選択します。LサイズのインクシートでSサイズのプリントをするときはSを選択します。

```
PRINT MENU
MODE : AUTO/S
GRAD : ES/ECHO/NOR
GAMMA MENU : PUSH[▶]
APT : S/N/H1/H2/H3
COM : OFF/ON/ADJ/DATA
MIRROR : OFF/ON
CHANGE : OK/CANCEL
```

5 SETボタンを押します。

CHANGE : OK/CANCEL が選択されます。

OK が選択されています。

4での設定をやり直したい場合は▶ボタンを押して CANCEL を選択してください。

SETボタンを押すと PRINT MENU 画面の MODE がもう1度選択されます。

```
PRINT MENU
MODE : AUTO/S
GRAD : ES/ECHO/NOR
GAMMA MENU : PUSH[▶]
APT : S/N/H1/H2/H3
COM : OFF/ON/ADJ/DATA
MIRROR : OFF/ON
CHANGE : OK/CANCEL
```

6 SETボタンを押します。

MAIN MENU画面に戻ります。

```
MAIN MENU
COLOR : PUSH [▶]
INPUT : PUSH [▶]
ADDITIONAL : PUSH [▶]
PRINT : PUSH [▶]
COMMENT : PUSH [▶]
SIZE / TIMING : PUSH [▶]
SAVE PRG 1/2/3/4
```

7 SETボタンを押します。

SAVE PRG 1/2/3/4 が選択されます。

このメニューは設定した内容を4つのプログラム(1、2、3、4)のいずれかに記憶させるための項目です。

8 ◀、▶ ボタンを押して、設定を記憶するプログラム番号1、2、3または4を選択します。

プログラムは上書きされますので、すでに記憶しているプログラムを残しておきたい場合は、そのプログラム番号は選択しないでください。

```
MAIN MENU
COLOR : PUSH [▶]
INPUT : PUSH [▶]
ADDITIONAL : PUSH [▶]
PRINT : PUSH [▶]
COMMENT : PUSH [▶]
SIZE / TIMING : PUSH [▶]
SAVE PRG 1/2/3/4
```

9 SETボタンを押します。

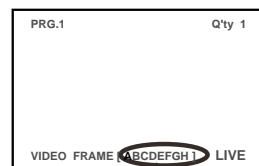
スルー画面に戻ります。

以上で プリントサイズの設定が終了しました。

メモリープリント

本機はメモリーできるページを 8FRAME(1画面モード時)持っていますので、以下のようなメモリー操作ができます。

FIELD / FRAMEボタンを押す度にメモリーページ数が切替ります。
メモリーページはモニター画面下部に 12 [ABCDEFGH](FIELD)または [ABCDEFGH](FRAME) で表示されます。FIELDモードの"1、2"はフィールドの番号を表します。
MEMORY PAGE ボタンを押すと、メモリーページが選択できます。
選択中のページは緑色で表示されます。
MEMORY ボタン を押すと選択したメモリーページに画像がメモリーされます。
MONITOR ボタンを押してメモリー画面を表示すると現在選択されているメモリーページの画像がモニターに表示されます。
メモリー画面を表示している時は、モニターに"MEMORY"が表示されます。接続機器からの画像を表示している場合は"LIVE"が表示されます。
メモリーページボタンで 選択されたページのメモリー画像がモニターに表示されます。
プリント中でもプリントしているページ以外には次の画像をメモリーできます。
(設定によってはプリント中にメモリーできません。)



メモリー可能ページ(Aが選択中)、FIELDのときは12[ABCDEFGH]、FRAMEのときは[ABCDEFGH]を表示
(FIELD = 1/2 FRAME)

■ 画像をメモリー / プリントする

1) プリントする画像をモニターに映します。

2) MEMORY ボタンを押します。

1 ページ以上のメモリーページに画像をメモリーした場合はリモコンのMEMORY PAGEボタンを押して、プリントしたいメモリーページを選びます。(PAGE INC: OFF設定時)

選択中のページは緑色で表示されます。

MONITOR ボタンを押してモニター上のディスプレイに"MEMORY"を表示させると現在選択されているメモリーページの画像がモニターに表示されます。

3) PRINT ボタン を押します。

メモリーした画像がプリントされます。

プリント予約中のメモリーページは" "と表示されます。プリント中は" "表示が点滅します。

■ PAGE INC (Page Increment) 機能でのメモリー操作

PAGE INC (Page Increment=メモリーページ自動めくり機能)を設定した場合にはメモリー操作は次のようになります。

MEMORY ボタンを押す度に、A、B、C、D...H の順に画像がメモリーされます。
任意のメモリーページに画像を記憶させたい場合はMEMORY PAGEボタンを押してメモリーするページの1つ前のページを選択した後、MEMORYボタンを押して画像をメモリーします。

例：Cページにメモリーする場合は、Bページを選択する。

設定方法については53ページをごらんください。

お知らせ

プリント中にビデオの特殊再生(スピードサーチ等)をすると、プリントが正常にできない場合があります。プリント中に特殊再生をしないでください。
特殊再生の画像をメモリー / プリントする場合は、必要な画像をメモリーした後、特殊再生を停止して、プリントを開始してください。プリント開始後は特殊再生をしないでください。

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

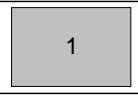
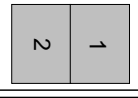
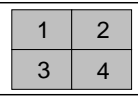
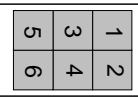
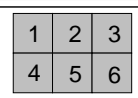
その他

プリントのしかた (基本編)

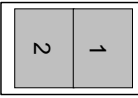
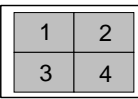
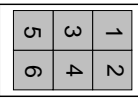
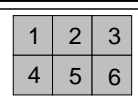
■ 画面サイズとメモリーページ数

本機は画像を記憶できるメモリーを1024 pixel x 500 line x 8フレーム 分持っていますので、次のようなメモリー操作ができます。

MODE : DIFF (異なる画像をマルチプリントするとき)

| MULTI 設定 | FRAME | FIELD | プリント例 |
|-------------|--|---|--|
| OFF | メモリー 1024 pixel x 500 lines x 8 画面 プリント 1画面 x 8ページ | メモリー 1024 pixel x 250 lines x 16 画面 |  |
| 2 2s | メモリー 1024 pixel x 500 lines x 8 画面 プリント 2分割 x 4ページ | メモリー 1024 pixel x 250 lines x 16 画面 プリント 2分割 x 8ページ |  |
| 4 | メモリー 512 pixel x 500 lines x 16 画面 プリント 4分割 x 4ページ | メモリー 512 pixel x 250 lines x 32 画面 プリント 4分割 x 8ページ |  |
| 6 | メモリー 512 pixel x 250 lines x 30 画面 プリント 6分割 x 5ページ | メモリー 512 pixel x 250 lines x 30 画面 プリント 6分割 x 5ページ |  <small>Sサイズの用紙にはプリントできません</small> |
| 6s | メモリー 340 pixel x 500 lines x 24 画面 プリント 6分割 x 4ページ | メモリー 340 pixel x 250 lines x 48 画面 プリント 6分割 x 8ページ |  <small>Sサイズの用紙にはプリントできません</small> |

MODE : SAME (同じ画像をマルチプリントするとき)

| MULTI 設定 | FRAME | FIELD | プリント例 |
|-------------|---|---|---|
| OFF | MODE : DIFF 設定時と同じ | | |
| 2 2s | メモリー 1024 pixel x 500 lines x 8 画面 プリント 2分割 x 8ページ | メモリー 1024 pixel x 250 lines x 16 画面 プリント 2分割 x 16ページ |  |
| 4 | メモリー 1024 pixel x 500 lines x 8 画面 プリント 4分割 x 8ページ | メモリー 1024 pixel x 250 lines x 16 画面 プリント 4分割 x 16ページ |  |
| 6 | メモリー 1024 pixel x 500 lines x 8 画面 プリント 6分割 x 8ページ | メモリー 1024 pixel x 250 lines x 16 画面 プリント 6分割 x 16ページ |  <small>Sサイズの用紙にはプリントできません</small> |
| 6s | メモリー 1024 pixel x 500 lines x 8 画面 プリント 6分割S x 8ページ | メモリー 1024 pixel x 250 lines x 16 画面 プリント 6分割S x 16ページ |  <small>Sサイズの用紙にはプリントできません</small> |

○ FIELDモードは FRAMEモードの1/2の解像度でプリントされるので、画像は多少粗くなります。

■ 連続プリントのしかた

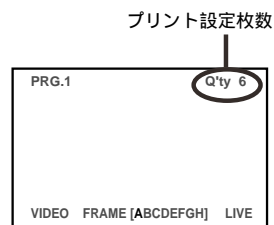
プリント前に希望の枚数を設定しておく、メモリーした画面を指定枚数分連続プリントすることができます。また、連続プリントは中断することができます。

① PRINT Q'ty ▲、▼ ボタンを押して、連続プリントしたい枚数を設定します。

- ・ 液晶ディスプレイの右上にプリント枚数が表示されます。
- ・ 枚数はPRINT Q'ty ▲ ボタンを押すと増加し、PRINT Q'ty ▼ ボタンを押すと減少します。
- ・ 設定枚数は、1 2 9 10 20 30 40 50
100 C 1の順に切り替わります。C にすると、プリント用紙またはインクシートがなくなるまでプリントされます。

② PRINT ボタンを押します。

- ・ 設定した枚数がプリントされます。
- ・ 連続プリント中は1枚プリントされるごとに、液晶ディスプレイのプリント枚数の表示がカウントダウンされます。連続プリント終了後、設定値ははじめに設定した値に戻ります。設定値は電源を切ってもリセットされません。(1には戻りません。)
設定枚数をCにしたときは、カウントダウンされません。
- ・ プリントを中断したいときは：
 - ・ 現在のプリントの完了後に中断したいときは、PRINT Q'ty ▲、▼ ボタンを押してください。現在のプリントの終了後、設定枚数が1に戻り、連続プリントがキャンセルされます。
プリント予約したページをキャンセルするときも、PRINT Q'ty ▲、▼ ボタンでキャンセルできます。
 - ・ 現在のプリントが未完了のまま中断したいときは、STOP ボタンを押してください。現在のプリントが未完了のまま排出されます。
- ・ プリント途中で枚数を変更したいときは：
 - ・ PRINT Q'ty ▲、▼ ボタンを押して連続プリントをキャンセルしてください。処理中のプリントが完了した後、もう一度PRINT Q'ty ▲、▼ ボタンを押して、枚数を設定してください。



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

お知らせ

黒っぽい画像を連続プリントすると、本機の内部温度が上がり、安全のためプリントが中断されることがあります。このとき、液晶ディスプレイとモニター画面にエラーメッセージ"OVER HEAT"が表示されます。エラーメッセージが消えるまでしばらくお待ちください。温度が下がり、エラーメッセージが消えると、連続プリントが再開されます。

プリントのしかた (応用編)

MENU画面(MAIN MENUとSERVICE MENU)での設定により、さまざまなタイプのプリントを設定することができます。

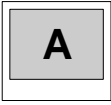

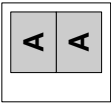
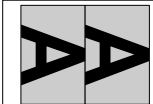
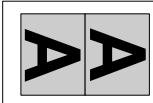
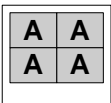
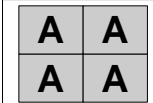


ここではおもなプリントの例をあげています。

各種設定項目については、36～39ページをごらんください。

マルチプリント

マルチプリントは1枚のプリント用紙に2、4、または6画面でのプリントをする機能です。

設定は、MAIN MENUのADDITIONAL画面で行います。設定方法については43ページをごらんください。

| 画面数 設定 | Sサイズプリント | Lサイズプリント |
|-----------|---|---|
| 1 |  |  |
| 2 |  |  |
| 2s | |  |
| 4 |  |  |
| 6 | 印画設定無し (インクシートエラー になります。) |  |
| 6s | |  |

MODE : DIFFで
IMAGESを2(2s)に設定した場合は
FRAME: PageA-Dに2画面ずつメモリー可
FIELD: PageA1-D2に2画面ずつメモリー可
MODE : DIFFで
IMAGESを4に設定した場合は
FRAME: Page A-Dにそれぞれ4画面ずつメモリー可
FIELD: PageA1-D2にそれぞれ4画面ずつメモリー可
MODE : DIFFで
IMAGESを6に設定した場合は
FRAMEは設定不可
FIELD: Page A-Eにそれぞれ6画面ずつメモリー可
MODE : DIFFで
IMAGESを6sに設定した場合は
FRAME: Page A-Dに6画面ずつメモリー可
FIELD: Page A1-D2にそれぞれ6画面ずつメモリー可
MODEをSAMEに設定した場合は
FRAME: Page A-Hに1画面ずつメモリー可
FIELD: Page A1 - H2に1画面ずつメモリー可

お知らせ

Sサイズのプリント用紙に2画面のプリントをしたときは、コメントプリントの文が欠ける場合がありますので、ご了承ください。

Lサイズのプリント用紙に2画面のプリントをしたときは画像が欠けます。この場合は、MAIN MENUのADDITIONAL画面のPRN V AREAで、画像の位置を調節し、適度な位置へ移動させるか、2sモードをご使用ください。(43ページ参照)

■ MODEを DIFF、IMAGESを4 に設定した場合

以下の手順を繰り返して、設定した画面数をメモリーします。

- ① DISPLAYボタンを押し、情報表示画面を表示します。
- ② MONITORボタンを押し、スルー画面 (画面表示LIVE) を選択して、メモリーする画像を表示します。
- ③ MEMORYボタンを押し、プリントしたい画像をメモリーします。
画像がメモリーされるとメモリー画が表示された後、約1秒後にスルー画面 (画面表示LIVE) に戻ります。
- ④ メモリーする位置を選ぶ場合は、MEMORY PAGEボタンを押してメモリーページを選択します。
▲、▼、◀、▶ボタンを押し、メモリー位置(1、2、3、4)を決めます。
選択した画面枠に画像がメモリーされます。
メモリーを書き込める画面番号が緑の文字で示されています。

■ MODEを SAME、IMAGESを4に設定した場合

1画面の場合と同様にモニター画面上は1画面のみ表示されます。

- ① DISPLAYボタンを押し、情報表示画面を表示します。
- ② MONITORボタンを押し、スルー画面 (画面表示LIVE) を選択して、メモリーする画像を表示します。
- ③ MEMORYボタンを押し、プリントしたい画像をメモリーします。
画像がメモリーされるとメモリー画が表示された後、約1秒後にスルー画面 (画面表示LIVE) に戻ります。
- ④ メモリーするページ(A、B、C、D)を選ぶ場合は、MEMORY PAGEボタンを押して選択します。
メモリーを書き込めるメモリーページが緑の文字で示されています。

安全・
お願い

各部の
名称

接続の
しかた

準備

プリント

機能
設定

トラ
ブル

その他

セパレートプリント

セパレートは2画面以上の画像の間に白枠を入れる機能です。
 設定は、MAIN MENUの ADDITIONAL 画面で行います。設定方法については43ページをごらんください。

お知らせ

マルチプリントのセパレート量は画面表示とプリント画では違いがあります。
 SIZE/TIMING メニューの SIZE の設定により、画像の大きさは変わります。
 また、1ページにSIZE の設定が違う画像をメモリーした場合の余白はそのページ中の最大SIZEの幅が基準となります。

次の表のようなプリントができます。

| 画面数 設定 | Sサイズプリント | | Lサイズプリント | |
|-----------|---------------|----------|----------|----------|
| | セパレートON | セパレートOFF | セパレートON | セパレートOFF |
| 1 | | | | |
| 2 | | | | |
| 2s | | | | |
| 4 | | | | |
| 6 | <i>印画設定無し</i> | | | |
| 6s | | | | |

例：SIZE/TIMING画面で SIZE：W 設定時。A はプリント画像の方向を示しています。

後面外部リモート端子 1

本機後面の外部リモート端子を通してリモート信号を送ることにより、画像のメモリー操作ができます。ボタン機能MEM&PRN (MEMORY & PRINT) を ON すると画像メモリー後プリントができます。

この機能をご利用になる場合は以下を参考に本機外部にリモート信号用の回路を作成してください。

外部リモート端子 1 信号配置 (ステレオジャック)

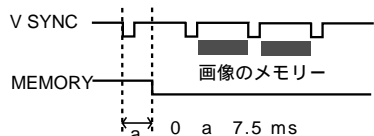
| ピン番号 | 機能 | 説明 |
|------|--------|--|
| ① | グラウンド | アース |
| ② | MEMORY | メモリー： 信号が HIGH から LOW になるとメモリー画がメモリーされる。(信号を約60 ms以上 LOW にするとメモリー動作する。) |
| ③ | BUSY | HIGH： 本機はリモート信号を確認できない。 LOW： 本機はリモート信号を確認できる。 この信号は以下の場合にHIGHになる。 電源ONにしたときの初期動作中 入力信号を選択した後の約1秒間 メニュー画面表示中 その他、メモリーできないとき(BUSY MODE：MEMのとき) SYSTEM SET画面のBUSY LEVELがLに設定されている場合は上記のHIGHとLOWの関係が逆になります。 |

BUSY端子をTTLレベルで受ける場合は $|I_{OL}| = 2\text{mA}$ 以下、 $|I_{OH}| = 1\text{mA}$ 以下を守ってください。

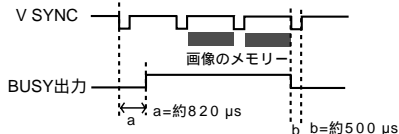
なお、 $|I_{OL}|$ はLOW出力の際、本機に流れ込む電流、 $|I_{OH}|$ はHIGH出力の際、本機から流れ出る電流を表します。

MEMORY、BUSYタイミング同期設定

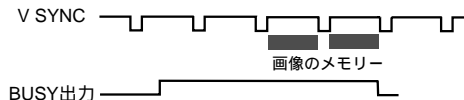
SERVICE MENUのREMOTE SET で BUSY MODE：MEMまたはPRN, V SYNC MEM：ONのとき



SERVICE MENUのREMOTE SET で BUSY MODE：TIM, BUSY TIMING：1Vのとき



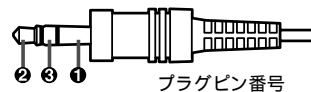
SERVICE MENUのREMOTE SET で BUSY MODE：TIM, BUSY TIMING：2Vのとき



(なお、タイミング図中の値は参考値であり、設定によっては上記のタイミングがずれることがあります。)



本機内部の回路とピン番号



プラグピン番号

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

後面外部リモート端子 2

本機後面の外部リモート端子を通してリモート信号を送ることにより、メモリー、プリントの操作ができます。

この機能をご利用になる場合は以下を参考に本機外部にリモート信号用の回路を作成してください。

外部リモート端子信号配置 コネクター MINI DIN8PIN



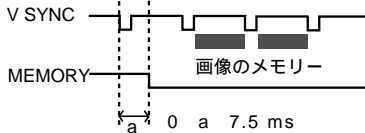
| ピン番号 | 機能 | 説明 |
|------|-----------|---|
| ① | グラウンド | アース |
| ② | MEMORY | メモリー： 信号が HIGH から LOW になるとメモリー画がメモリーされる。(信号を約60 ms以上 LOW にするとメモリー動作する。) |
| ③ | 接続しない(空き) | |
| ④ | BUSY | HIGH： 本機はリモート信号を確認できない。 LOW： 本機はリモート信号を確認できる。 この信号は以下の場合に" HIGH "になる。 電源ONにしたときの初期動作中 入力信号を選択した後の約 1 秒間 メニュー画面表示中 その他、メモリーできないとき(BUSY MODE : MEMのとき) SYSTEM SET画面の BUSY LEVELが L に設定されている場合は上記の HIGH と LOW の関係が逆になります。 |
| ⑤ | PRINT | プリント： 信号が HIGH から LOW になるとメモリー画がプリントされる。(信号を約60 ms以上 LOW にするとプリント動作する。) |
| ⑥ | REMOTE | 付属のリモコンと同機能をコントロールする。 |
| ⑦ | 接続しない(空き) | |
| ⑧ | DC3V | リモコン用電源 DC 1mA MAX |

BUSY端子をTTLレベルで受ける場合は $|1_{OL}| = 2\text{mA}$ 以下、 $|1_{OH}| = 1\text{mA}$ 以下を守ってください。

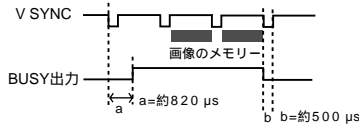
なお、 $|1_{OL}|$ はLOW出力の際、本機に流れ込む電流、 $|1_{OH}|$ はHIGH出力の際、本機から流れ出る電流を表します。

MEMORY、BUSYタイミング同期設定

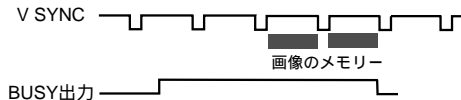
SERVICE MENUのREMOTE SET で BUSY MODE : MEMまたはPRN, V SYNC MEM : ONのとき



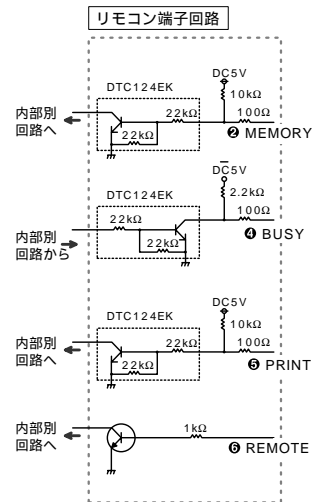
SERVICE MENUのREMOTE SET で BUSY MODE : TIM, BUSY TIMING : 1Vのとき



SERVICE MENUのREMOTE SET で BUSY MODE : TIM, BUSY TIMING : 2Vのとき



(なお、タイミング図中の値は参考値であり、設定によっては上記のタイミングがずれることがあります。)



本機内部の回路(参考)

ピン番号 6 REMOTE 端子について

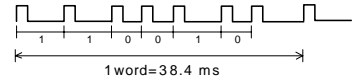
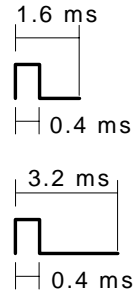
6 番ピンから以下のリモコンコードを送ることにより、本機に添付されているワイヤードリモコンの各ボタンと同じ機能が操作できます。

| | | | |
|----------------------|-----------------|------------------------|-----------|
| 0 1: ◀ボタン | 0 2: ▶ボタン右 | 0 3: ▼ボタン | 0 4: ▲ボタン |
| 0 8: PRINT Q'ty▲ボタン | 0 9* | | |
| 0 A*: MENUボタン | 0 B*: CLEARボタン | 0 C: PRINT Q'ty ▼ボタン | |
| 0 D* | 0 E*: SETボタン | 0 F*: STOPボタン | |
| 1 2*: PROGRAMボタン | 1 3*: PRINTボタン | 1 5*: FRAME / FIELDボタン | |
| 1 6*: COLOR ADJボタン | 1 7*: MEMORYボタン | 1 8*: DISPLAYボタン | |
| 1 C*: MEMORY PAGEボタン | | 1 D*: MONITORボタン | |

*印のコードは5 WORD 送られます。

信号レベルとタイミング

入力信号レベル : TTLレベル
 入力タイミング : 1 WORD 38.4 ms



例 プリントコード
 = 1 3 = 0 1 0 0 1 1

安全・
お願い

各部の
名称

接続の
しかた

準備

プリント

機能
設定

トラ
ブル

その他

機能設定 (メニュー画面チャート)

モニター画面チャート

■ 操作説明

```

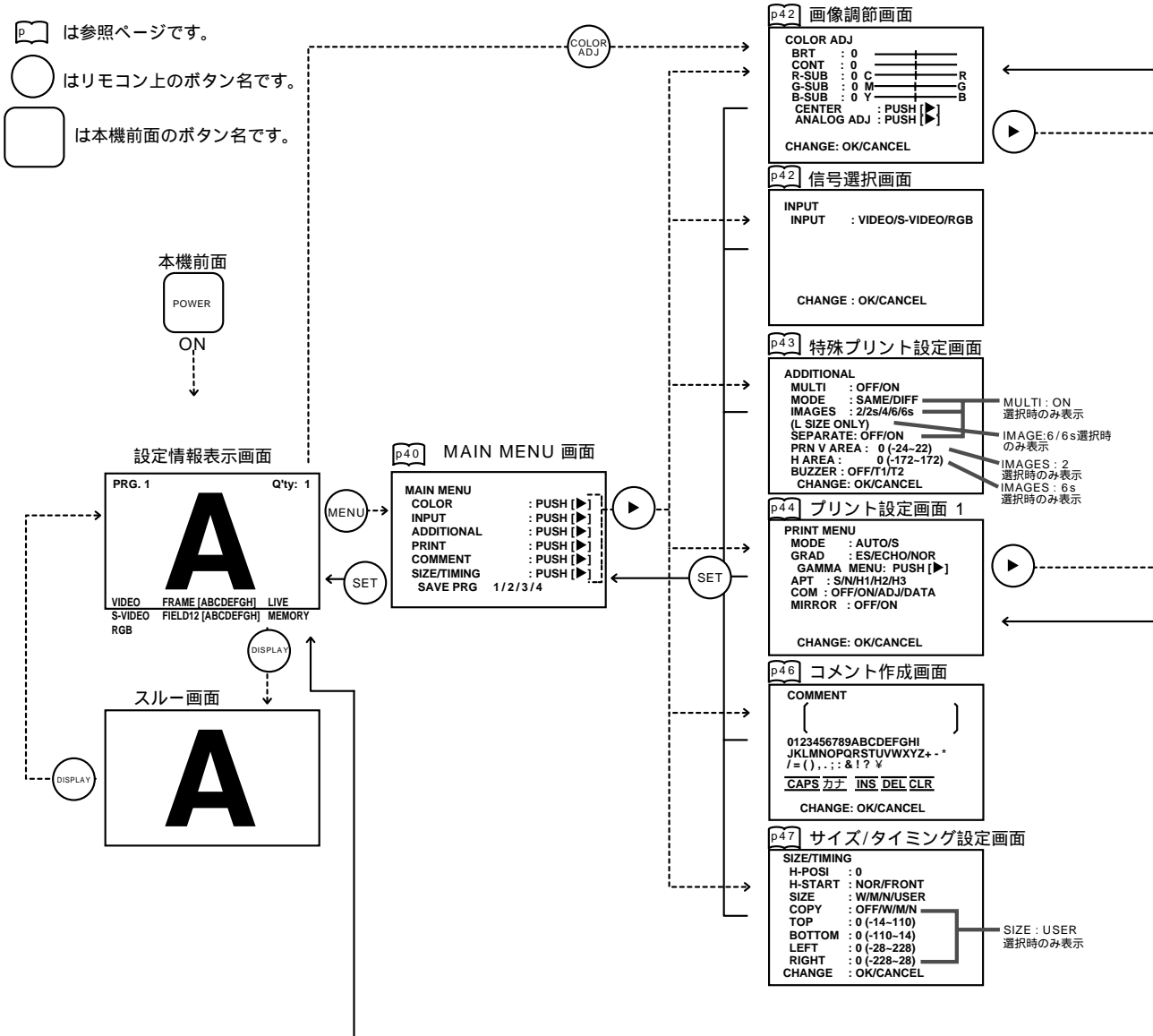
PRINT MENU
MODE : AUTO/S
GRAD : ES/ECHO/NOR
GAMMA MENU : PUSH [▶]
APT : S/N/H1/H2/H3
COM : OFF/ON/ADJ/DATA
MIRROR : OFF/ON
CHANGE: OK/CANCEL
    
```

モニター画面
メニューは▲、▼ボタンで選択します。
数値変更、モード選択、スイッチ切換は◀、▶ボタンを押します。

は参照ページです。

はリモコン上のボタン名です。

は本機前面のボタン名です。



p42 アナログ画像調節画面

ANALOG ADJ

BRT : 0

CONT : 0

R-SUB : 0 C R

B-SUB : 0 Y B

COLOR : 0

TINT : 0

CENTER : PUSH [▶]

CHANGE : OK/CANCEL

INPUT: VIDEOまたは S-VIDEO選択時のみ表示

p50 ボタン機能設定画面

KEY SET

KEY LOCK : OFF/ON

MEM&PRN : OFF/ON/R1/R2

MEM&STOP : OFF/ON

MEM&MONI : OFF/ON

PRN&CLR : OFF/PRN/MEM

CLEAR KEY : MLT/PAGE/ALL

KEEP MONI : OFF/ON

CHANGE : OK/CANCEL

INPUT:VIDEOまたは S-VIDEO選択時のみ表示

p51 信号設定画面 1

SIGNAL SET 1

FIELD : NOR/REV

AFC : OFF/ON

AGC : OFF/ON

DCF : OFF/ON

SYNC : EXT/INT

R-SUB : 0 C R

B-SUB : 0 Y B

CHANGE : OK/CANCEL

INPUT:VIDEO 選択時のみ表示

p52 信号設定画面 2

SIGNAL SET 2

IN SYNC : 0.3V/TTL SOG

OUT SYNC : 0.3V/TTL

SYNC : POSI/NEGA

RGB SOG OUT : OFF/ON

SPCL TIMING : OFF/ON

CHANGE : OK/CANCEL



p44 ガンマ曲線調節画面

GAMMA INIT: PUSH [CLEAR]

COLOR: ALL/EACH

SELECT : R/G/B

Hi I 0 0

Mid I 0

Low I 0

POINT: 64 128 192

CHANGE: OK/CANCEL

COLOR : EACH 選択時のみ表示

p49 SERVICE MENU 画面

SERVICE MENU

KEY SET : PUSH [▶]

SIGNAL SET1 : PUSH [▶]

SIGNAL SET2 : PUSH [▶]

PRINT SET : PUSH [▶]

SYSTEM SET : PUSH [▶]

REMOTE SET : PUSH [▶]

PREVIOUS ERROR : PUSH [▶]

PRG ALL INIT: OFF/ON

SAVE: OK/CANCEL/INIT

OKを選択後

p52 プリント設定画面

PRINT SET

DIR : NOR/REV

MARGIN CUT : OFF/ON

AUTO CUT : OFF/ON

CHANGE: OK/CANCEL

p53 システム設定画面

SYSTEM SET

PAGE INC : OFF/ON

LIVE SEL : ANA/DIG

CONV : OFF/ON

REMAINING : OFF/O

CHANGE: OK/CANCEL

p54 リモート信号設定画面

REMOTE SET

BAUD RATE : 1200/2400 /4800/9600

COMMAND TYPE : A/B/C

RESPONSE : RET/NO

BUSY LEVEL : H/L

BUSY MODE : PRN/MEM/TIM

BUSY TIMING : 1V/2V

V SYNC MEM : OFF/ON

CHANGE: OK/CANCEL

BUSY MODE:TIM 選択時のみ表示

p54 エラー表示画面

PREVIOUS ERROR

MECHA ERROR NOTHING

設定情報表示画面へ (前ページ左側)

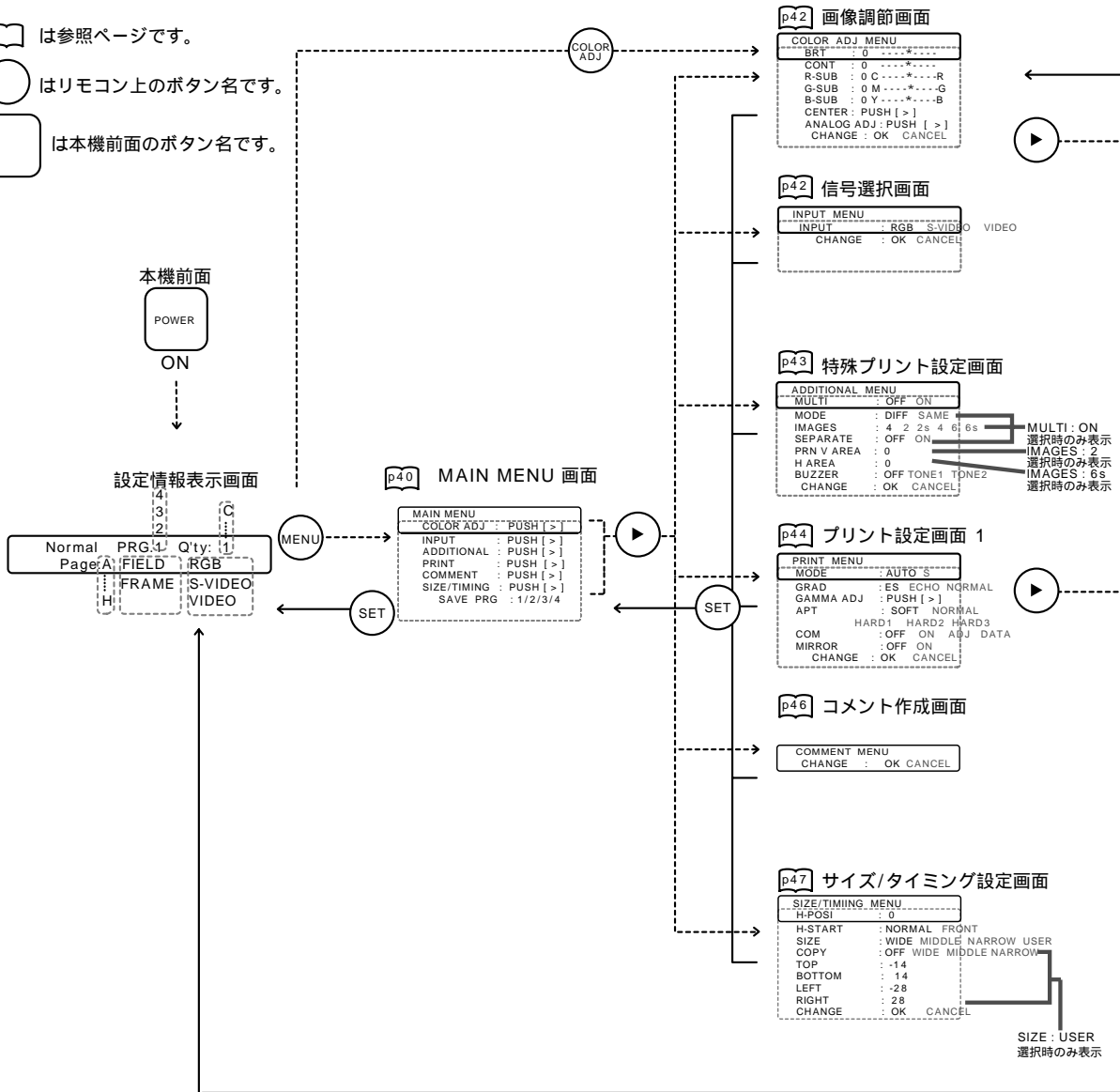
液晶ディスプレイチャート

■ 操作説明

| | |
|----------------|--------------|
| COLOR ADJ MENU | |
| BRT | : 0 |
| CONT | : 0 |
| R-SUB | : 0 C |
| G-SUB | : 0 M |
| B-SUB | : 0 Y |
| CENTER | : PUSH [>] |
| ANALOG ADJ | : PUSH [>] |
| CHANGE | : OK CANCEL |

液晶ディスプレイ画面
波線内のメニューは▲、▼ボタンで選択表示されます。
数値変更、モード選択、スイッチ切換は◀、▶ボタンを押します。(このチャートでは切換で表示される項目を薄い文字で表しています。)

- ☞ は参照ページです。
- はリモコン上のボタン名です。
- は本機前面のボタン名です。



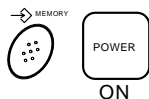
p42 アナログ画像調節画面

| ANALOG ADJ. MENU | |
|--------------------|--------------|
| BRT | : 0 |
| CONT | : 0 |
| R-SUB | : 0 C |
| B-SUB | : 0 Y |
| COLOR | : 0 |
| TINT | : 0 |
| CENTER | : PUSH [>] |
| CHANGE : OK CANCEL | |

INPUT: VIDEOまたはS-VIDEO選択時のみ表示

SET

本機前面同時に押す



p44 ガンマ曲線調節画面

| GAMMA CENTER: PUSH [CLEAR] | |
|----------------------------|------------|
| COLOR | : ALL EACH |
| SELECT | : R G B |
| Hi | : 0 |
| Mid | : 0 |
| Low | : 0 |
| Low POINT | : 64 |
| Mid POINT | : 128 |
| Hi POINT | : 192 |
| CHANGE : OK CANCEL | |

COLOR: EACH 選択時のみ表示

p49 SERVICE MENU 画面

| SERVICE MENU | |
|----------------|------------------|
| KEY SET | : PUSH [>] |
| SIGNAL SET1 | : PUSH [>] |
| SIGNAL SET2 | : PUSH [>] |
| PRINT SET | : PUSH [>] |
| SYSTEM SET | : PUSH [>] |
| REMOTE SET | : PUSH [>] |
| PREVIOUS ERROR | : PUSH [>] |
| PRG ALL INIT | : OFF ON |
| SAVE | : OK CANCEL INIT |

OKを選択後

SET

設定情報表示画面へ (前ページ左側)

p50 ボタン機能設定画面

| KEY SET MENU | |
|--------------|---------------------|
| KEY LOCK | : OFF ON |
| MEM & PRN | : OFF ON R1 R2 |
| MEM & STOP | : OFF ON |
| MEM & MONI | : OFF ON |
| PRN & CLR | : OFF PRN MEM |
| CLEAR KEY | : PAGE Mlt PAGE ALL |
| KEEP MONI | : OFF ON |
| CHANGE | : OK CANCEL |

p51 信号設定画面 1

| SIGNAL SET 1 MENU | |
|-------------------|------------------|
| FIELD | : NORMAL REVERSE |
| AFC | : OFF ON |
| AGC | : OFF ON |
| DGF | : OFF ON |
| SYNC | : EXT INT |
| R-SUB | : 0 C |
| B-SUB | : 0 Y |
| CHANGE | : OK CANCEL |

INPUT: VIDEO 選択時のみ表示
INPUT: VIDEOまたはS-VIDEO 選択時のみ表示

p52 信号設定画面 2

| SIGNAL SET 2 MENU | |
|-------------------|----------------|
| IN SYNC | : TTL SOG 0.3V |
| OUT SYNC | : TTL 0.3V |
| SYNC | : EXT INT |
| RGB SOG OUT | : OFF ON |
| SPCL TIMING | : OFF ON |
| CHANGE | : OK CANCEL |

p52 プリント設定画面

| PRINT SET MENU | |
|----------------|------------------|
| DIR | : NORMAL REVERSE |
| MARGIN CUT | : OFF ON |
| AUTO CUT | : ON OFF |
| CHANGE | : OK CANCEL |

p53 システム設定画面

| SYSTEM SET MENU | |
|-----------------|------------------|
| PAGE INC | : ON OFF |
| LIVE SEL | : DIGITAL ANALOG |
| CONVERT | : ON OFF |
| REMAINING | : OFF 0 |
| CHANGE | : OK CANCEL |

p54 リモート信号設定画面

| REMOTE SET MENU | |
|-----------------|-----------------------------------|
| BAUD RATE | : 9600 2400 4800 |
| COMMAND TYPE | : A B C |
| RESPONSE | : RETURN NO |
| BUSY LEVEL | : H L |
| BUSY MODE | : NOT PRINT NOT MEMORY MEM TIMING |
| V SYNC MEM | : OFF ON |
| BUSY TIMING | : 1V 2V |
| CHANGE | : OK CANCEL |

BUSY MODE: MEM TIMING 選択時のみ表示

p54 エラー表示画面

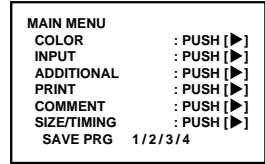
| | |
|----------------|-----------------------|
| PREVIOUS ERROR | : MECHA ERROR NOTHING |
|----------------|-----------------------|

機能設定 (MAIN MENU)

MAIN MENU の表示項目

MAIN MENU画面は設定項目を開く画面です。以下の6つの設定項目で機能を設定します。設定内容はSAVE PRG で保存できます。

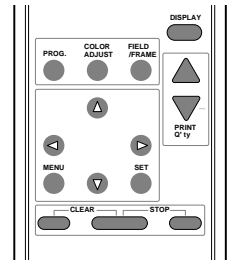
| | |
|-------------|--|
| COLOR ADJ | プリント画像の色調節 |
| INPUT | 入力信号 |
| ADDITIONAL | マルチプリント・プリントモード・ブザー |
| PRINT MENU | 用紙サイズ・ガンマー特性・輪郭補正・コメントプリント方法の設定・ミラープリント等 |
| COMMENT | コメント文の作成 |
| SIZE/TIMING | プリントサイズ・プリント範囲・信号水平表示スタート位置 |
| SAVE PRG | 上記の設定内容を1~4の4種類のメモリーに記憶する |



モニター画面

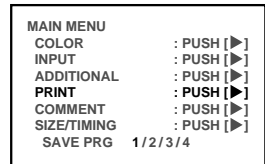
メニューの選択と設定

メニューの表示、機能の選択、設定には、リモコンのボタンを使います。



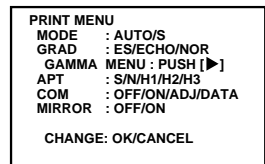
1 MENUボタンを押して、MAIN MENU 画面を表示させます。

2 ▲、▼ボタンを押して、設定項目を選びます。

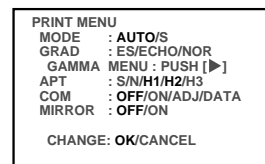


例 PRINT 画面を選択

3 ▶ボタンを押して、それぞれの項目での調整画面を表示させます。



4 ▲、▼ボタンを押して、設定項目を選びます。



5 ◀、▶ ボタンを押して、設定項目を選ぶか、数値変更をします。

```
PRINT MENU
MODE      : AUTO/S
GRAD      : ES/ECHO/NOR
GAMMA MENU : PUSH [▶]
APT       : S/N/H1/H2/H3
COM       : OFF/ON/ADJ/DATA
MIRROR    : OFF/ON

CHANGE: OK/CANCEL
```

6 SETボタンを押します。

CHANGE : OK/CANCEL が選択されます。

設定をやり直す場合は ▶ ボタンを押して CANCEL を選択すると、元の画面に戻ります。

```
PRINT MENU
MODE      : AUTO/S
GRAD      : ES/ECHO/NOR
GAMMA MENU : PUSH [▶]
APT       : S/N/H1/H2/H3
COM       : OFF/ON/ADJ/DATA
MIRROR    : OFF/ON

CHANGE: OK/CANCEL
```

7 OK を選択して、SETボタンを押します。

機能が設定され、MAIN MENU画面に戻ります。

8 SETボタンを押します。SAVE PRG の文字が緑で表示されます。

```
MAIN MENU
COLOR      : PUSH [▶]
INPUT      : PUSH [▶]
ADDITIONAL : PUSH [▶]
PRINT      : PUSH [▶]
COMMENT    : PUSH [▶]
SIZE/TIMING : PUSH [▶]
SAVE PRG   1/2/3/4
```

9 ◀、▶ ボタンを押して、記憶させるメモリーバンクの記号1、2、3または4を選びます。

PRG 1 を選択して設定を行った場合は1が選択されます。違うメモリーバンクに記憶させる場合はその番号を選びます。

```
MAIN MENU
COLOR      : PUSH [▶]
INPUT      : PUSH [▶]
ADDITIONAL : PUSH [▶]
PRINT      : PUSH [▶]
COMMENT    : PUSH [▶]
SIZE/TIMING : PUSH [▶]
SAVE PRG   1/2/3/4
```

10 SETボタンを押します。

選択したプログラム番号のバンクに設定内容が記憶されます。情報表示画面またはスルー画面に戻ります。

プログラムは上書記憶されますので、9 で選択したプログラムの番号の記憶は消去され、書き直されます。残しておきたいプログラム番号は選択しないでください。

記憶したメモリー1～4はPROGボタンを押すと選択され、各設定に従った画面が表示されます。ただし、プリント中は変更できません。また COMMENT 画面と、SIZE/TIMING 画面での設定は、1 種類のみしか記憶されません。

選択したメモリープログラムに従ったプリントができます。

安全・お願

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

応用操作

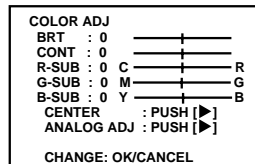
その他

機能設定 (MAIN MENU)

COLOR ADJ 画像調節画面

モニターしている画像またはメモリーした画像を調節する画面です。
リモコンのCOLOR ADJ ボタンを押しても表示されます。

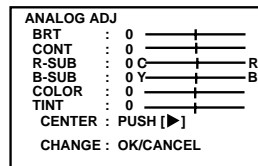
- BRT (Bright)** 画像の明るさを調節します。
- CONT (Contrast)** 画像のコントラストを調節します。
- R-SUB** 画像の赤色の濃さを調節します。▶ボタンで赤色の濃さが増し、◀ボタンで青緑色の濃さが増します。
- G-SUB** 画像の緑色の濃さを調節します。▶ボタンで緑色の濃さが増し、◀ボタンでピンク色の濃さが増します。
- B-SUB** 画像の青色の濃さを調節します。▶ボタンで青色の濃さが増し、◀ボタンで黄色の濃さが増します。
- CENTER** COLOR ADJ画面での各設定値を初期状態に戻します。
▶ボタンを押すとBRT, CONT, R-SUB, G-SUB, B-SUB の設定値が0に戻ります。
- ANALOG ADJ. (Analog Adjust)**
アナログ画像調節メニューに移行します。
▶ボタンを押すと、ANALOG ADJ 画面が表示されます。



■ ANALOG ADJ アナログ画像調節

メモリーする前の画像を調節する画面です。
このメニュー画面はCOLOR ADJ のANALOG ADJから▶ボタンを押すときます。

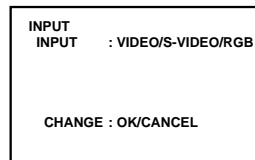
- BRT (Bright)** 画像の明るさを調節します。
- CONT (Contrast)** 画像のコントラストを調節します。
- R-SUB** 画像の赤色の濃さを調節します。▶ボタンで赤色の濃さが増し、◀ボタンで青緑色の濃さが増します。
- B-SUB** 画像の青色の濃さを調節します。▶ボタンで青色の濃さが増し、◀ボタンで黄色の濃さが増します。
- COLOR** 画像の色の濃さを調節します。▶ボタンで色の濃さが増し、◀ボタンで色の濃さが薄くなります。
- TINT** 画像の色合いを調節します。▶ボタンで緑色の濃さが増し、◀ボタンで紫色の濃さが増します。
- CENTER** 各設定値を初期状態に戻します。
▶ボタンを押すとBRT, CONT, R-SUB, B-SUB, COLOR, TINT の設定値が0に戻ります。



このメニュー画面は入力信号でRGB信号選択時はCOLOR、TINTは調節できず、画面表示もされません。
この画面下部の CHANGE : OK/CANCEL でOKを選択し、SETボタンを押すと、COLOR ADJ 画面に戻ります。

INPUT 信号選択画面

- INPUT** 本機後面の入力端子からの信号を選択します。
- VIDEO** ビデオ信号入力端子からの信号
- S-VIDEO** Sビデオ入力端子からの信号
- RGB** RGB入力端子からの信号



ADDITIONAL 特殊プリント設定画面

MULTI 1枚のプリント用紙に、2、4または6画面のプリントをするための機能のON、OFFを選択します。

ON マルチプリント機能 有効

OFF マルチプリント機能 無効

MODE プリントモードを決定する。

SAME 同一画面でマルチプリントする。

DIFF (Different) 異なった画面でマルチプリントする。
この機能はMULTI : ON 選択時のみ画面表示されます。

IMAGES MULTI を ON にすると表示されます。

2 2画面プリント(Lサイズの用紙にプリントするときは、横方向いっばいにプリントできます。画像の縦方向の上下端が欠けます。)

2s 2画面プリント(Lサイズの用紙にプリントするときは、プリント可能範囲いっばいにプリントできます。画像サイズは小さくなります。)

4 4画面プリント

6 6画面プリント

6s 6画面プリント

6と6sはLサイズの用紙にプリントするときのみ設定できます。PRINTメニューでMODE : S 選択時またはSサイズのインクシートが装着されているときはプリントできません。

Lサイズの用紙にプリントするとき、2sを選択すると、プリント中のモニター画面切り替えおよび画像のメモリーはできません。

SEPARATE MULTI を ON にすると表示されます。

OFF マルチプリントの各画面を白枠で区切らない

ON マルチプリントの各画面を白枠で区切る

PRN V AREA メモリー画像の垂直位置を調節します。
設定範囲 - 24 ~ 22 (2ラインずつ変更)

Lサイズのプリント用紙で2画面のプリントをする場合に、MAIN MENUのADDITIONAL画面のIMAGESで2を選択している場合は、メモリーした画像の上下方向が削られ、必要な部分が欠けることがあります。

PRN V AREAはメモリー画像の上下方向の位置を調節し、通常、削除される部分をプリントできる機能です。

この機能はIMAGES : 2 選択時のみ画面表示されます。

H AREA メモリー画像の水平位置を調節します。
設定範囲 - 172 ~ 172

Lサイズのプリント用紙で6画面のプリントをする場合に、MAIN MENUのADDITIONAL画面のIMAGESで6sを選択している場合は、メモリーした画像の左右方向が削られ、必要な部分が欠けることがあります。

H AREAはメモリー画像の左右方向の位置を調節し、通常、削除される部分をプリントできる機能です。

この機能はIMAGES : 6s 選択時のみ画面表示されます。

BUZZER 本機やリモコンのボタンを押すと、入力完了確認音が鳴ります。

OFF ブザーを鳴らさない

T1 ブザー音1を鳴らす

T2 ブザー音2を鳴らす

ADDITIONAL
MULTI : OFF/ON
MODE : SAME/DIFF
IMAGES : 2/2s/4/6/6s
SEPARATE: OFF/ON

BUZZER : OFF/T1/T2

CHANGE : OK/CANCEL

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

応用操作

その他

機能設定 (MAIN MENU)

PRINT プリント設定画面1

| | |
|------------------|---|
| MODE | プリントサイズを決定します。 通常は本機に装着したインクシートサイズを選択します。 (用紙の詳細は 19 ページ参照) |
| AUTO | Lサイズのインクシート Sサイズのインクシートが装着されている場合は、自動的にSサイズのプリントになります。 |
| S | Sサイズのインクシート。またはLサイズのインクシートでSサイズのプリントをするとき |
| GRAD (Gradation) | 画像のガンマ曲線を変更できます。 3種類のガンマ設定から1つを選択します。 |
| ES | 主に医用内視鏡機器との接続時 |
| ECHO | 主に医用超音波診断機器との接続時 |
| NOR | その他の医用機器との接続時 |

ガンマ値をさらに変更したい場合はGAMMA MENU でガンマ曲線を修正します。

```

PRINT MENU
MODE : AUTO/S
GRAD : ES/ECHO/NOR
GAMMA MENU : PUSH [▶]
APT : S/N/H1/H2/H3
COM : OFF/ON/ADJ/DATA
MIRROR : OFF/ON

CHANGE: OK/CANCEL
    
```

■ GAMMA MENU ガンマ曲線調節

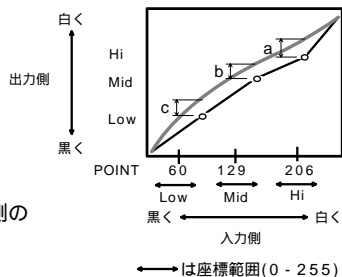
| | |
|--------|-------------------------|
| COLOR | 調整するガンマ値を選択します。 |
| ALL | 全色のガンマ値を調整します。 |
| EACH | R、G、B各色のガンマ値を別々に調整します。 |
| SELECT | COLORでEACHを選択すると表示されます。 |
| R | 赤のガンマ値を調整します。 |
| G | 緑のガンマ値を調整します。 |
| B | 青のガンマ値を調整します。 |

ガンマ曲線を変更します。

リモコンの▲、▼ボタンで入力位置を決めます。

また、◀、▶ボタンでそれぞれの設定値を入力します。

はじめに入力側の3点の値を設定してください。入力側の設定が終わったら、出力側の値(a,b,c)を設定してください。



Hi/Mid/Low 指定したポイントでのプリント画の色の濃さを調整します。

POINT(Hi/Mid/Low) 色の濃さを調整するポイントを指定します。

設定例：白っぽい色をさらに白くプリントするには

POINT(Hi)の設定値を上げ、Hiの設定値を上げます。

| | |
|----------------|----------------|
| APT (Aperture) | 画像の輪郭調節をします。 |
| S (SOFT) | 輪郭をソフトにする |
| N (NML) | 輪郭調節しない |
| H1 (HARD 1) | 輪郭を強くする |
| H2 (HARD 2) | 輪郭をさらに強くする |
| H3 (HARD 3) | 輪郭をH2よりさらに強くする |

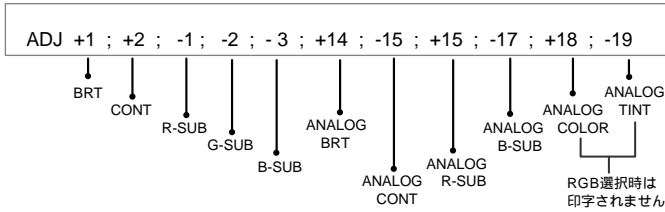
COM (Comment) プリント用紙に表示するコメントを選択します。

OFF コメントを印字しない

ON 作成したコメントを印字

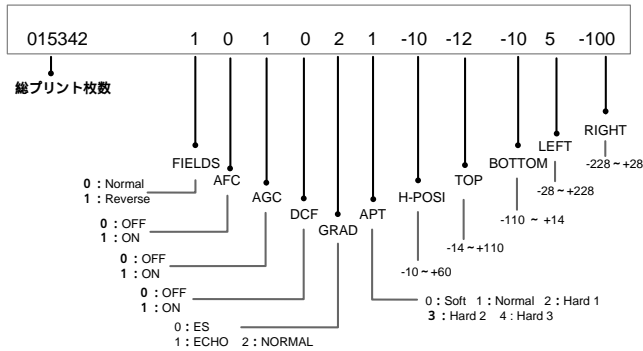
ADJ COLOR ADJ画面で設定した数値を印字

記載内容は以下の通りです。



DATA 総プリント枚数、FIELD、フィルター、画像サイズなどを印字

記載内容は以下の通りです。



ADDITIONAL画面の MULTI の設定が ON で2、4または6画面を選択しているときは ADJ と DATA は最後にメモリーされた画像のデータがプリントされます。

MIRROR メモリーした画像を左右反転してプリントするかどうかを選択します。

OFF 左右反転しない

ON 左右反転する

安全・お
願い

各部の
名称

接続の
しかた

準備

プリント

機能
設定

応用
操作

その他

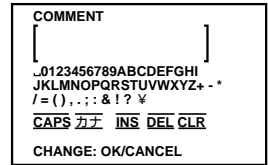
COMMENT コメント作成画面

コメント文を作成します。

コメント画面は4つのブロックに分かれています。

MENUボタンを押すたびに選択ブロックが切り替わります。

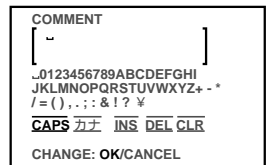
- ① コメント表示 入力した文字が表示されます。▲、▼、◀、▶ボタンでカーソルを文字を書き込みたい位置に移動させます。
- ② 文字テーブル 入力する文字を選択します。▼ボタンを押す度に種類が切り替わります。選択した種類の文字が()内に表示されるので、◀、▶ボタンで入力する文字を選択します。
- ③ 編集モード 文字の種類と編集方法を選択します。
◀、▶ボタンを押す度に切り替わります。
 - CAPS 英語大文字/小文字入力
SETボタンを押すたびに、文字テーブルの文字が、大文字/小文字間で切り替わります。
 - カナ 日本語カタカナ入力
SETボタンを押すと、文字テーブルの文字がカタカナ表示になります。
 - INS 文字を挿入します。
 - DEL 選択中の文字を削除します。
 - CLR 全文消去します。
- ④ CHANGE : OK/CANCEL
 - 設定したコメントを確認します。
 - OK 確定する
 - CANCEL 確定せずに入力や変更を続行する



■ コメント文の作成

① MENUボタンを押して、コメント表示ブロックを選択します。

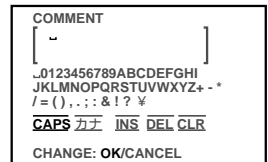
選択中のブロックは緑で表示されます。



② 文字を入力する位置を決めます。

MENUボタンでコメント表示ブロックを選択し、▲、▼、◀、▶ボタンで文字を入力する位置までカーソルを移動させます。

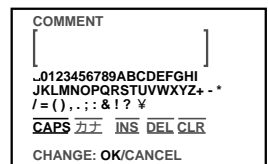
選択されている文字位置が赤く点滅します。



③ MENUボタンを押して、文字テーブルブロックを選択します。

選択中のブロックは緑で表示されます。

選択中の文字は赤で点滅しています。



- 4 ▲、▼、◀、▶ボタンを押して、入力する文字を選択します。
 選択された文字は赤で点滅します。

- 5 SETボタンを押します。
 コメント表示ブロックに文字が入力されます。
 コメント表示ブロックの文字位置が1つ右に移動します。

- 6 以後、同様に1～5の手順を繰り返して文を作成します。
 文字の入力位置が選択されている位置のままのときは手順の1～2を省きます。
 文字の削除・全文消去のときは編集コマンドブロックでDELまたはCLRを選択します。
 本画面での設定は、SAVE PRG でどの記号を選択しても、1～4 のすべてに同じ内容が選択されます。各プログラムに違った設定を記憶することはできません。

SIZE/TIMING サイズ/タイミング設定画面

本機で設定されているプリント画像の範囲を変更してUSER設定として、記憶できます。

- H-POSI** 入力信号の水平スタート位置を変更します。
 数値変更により、取込み画像全体を左右に移動できます。
 設定範囲 - 10 ~ + 60
 SERVICE MENU の SIGNAL SET 2 画面での SPCL TIMING (52 ページ参照) の設定を ON にするとH-POSI の設定範囲は+ 60 ~ - 65となります。
 - 11以下に設定すると、プリント中にメモリーできない場合や、プリント中にメモリー画面とモニター画面を切換えることができません。

- H-START (H-Position)**
 特殊な信号タイミングにH-Positionを合わせます。
 基本プリントをした場合に画像が偏って、H-POSIで修正しきれないような信号の場合は FRONTを選択します。
 FRONTを選択した場合はSERVICE MENUのSIGNAL SET 1画面で設定するAFC(51ページ参照)が無効となるため、VTR特殊再生時にプリント画像の上部が曲がる場合があります。

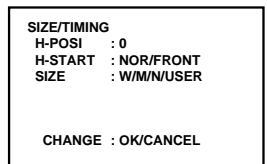
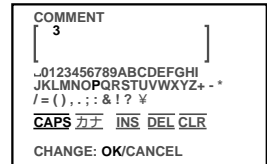
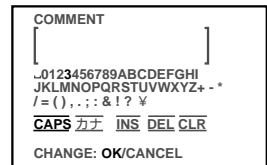
- NOR(Normal) NTSC信号入力時
 FRONT 特殊信号入力時

- SIZE** 画像のプリント範囲を選択します。3種類の固定プリントサイズと1種類の可変プリントサイズ設定ができます。

1画面モード時のプリント画サイズ(mm)

| 画素構成 | (Sサイズ) | (Lサイズ) |
|-----------------|----------|-----------|
| W 1024 × 500dot | 117 × 88 | 153 × 114 |
| M 962 × 472dot | 110 × 83 | 144 × 108 |
| N 944 × 464dot | 108 × 82 | 141 × 105 |

- USER ユーザーによる可変サイズ
 プrintサイズの設定により画像の一部は切取られます。



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

応用操作

その他

機能設定 (MAIN MENU)

COPY SIZEのW、M、Nで設定されている画像サイズの1つをコピーします。選択した設定値はTOP、BOTTOM、LEFT、RIGHTに表示されます。この数値を変更のベースとします。

TOP/BOTTOM/LEFT/RIGHT

画像のプリント範囲を設定します。◀、▶ボタンで大きさを調整します。

TOP プリント枠上辺を上下に移動 (設定範囲 -1 4 ~ +1 1 0)
BOTTOM プリント枠下辺を上下に移動 (設定範囲 -1 1 0 ~ +1 4)
LEFT プリント枠左辺を左右に移動 (設定範囲 -2 8 ~ +2 2 8)
RIGHT プリント枠右辺を左右に移動 (設定範囲 -2 2 8 ~ +2 8)

```
SIZE/TIMING
H-POS1 : 0
H-START : NOR/FROnt
SIZE : W/M/N/USER
COPY : OFF/W/M/N
TOP : 0 (-14 ~ 110)
BOTTOM : 0 (-110 ~ 14)
LEFT : 0 (-28 ~ 228)
RIGHT : 0 (-228 ~ 28)
CHANGE : OK/CANCEL
```

お知らせ

モノクロ信号を入力しているときは、画面に表示される文字に色がつかないことがあります。

SIZEを"W"にしたときや"H-POS1"の"- "の値を大きくすると、接続しているモニターによっては、画面が暗くなりますが、プリント画は正常です。

本画面での設定は、SAVE PRG でどの記号を選択しても、1~4 のすべてに同じ内容が選択されます。各プログラムに違った設定を記憶することはできません。

機能設定 (SERVICE MENU)

SERVICE MENUの表示項目

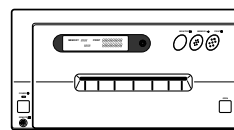
| | |
|-----------------------|-----------------------------------|
| KEY SET | ボタン機能の設定・リモート端子機能の設定 |
| SIGNAL SET1 | フィールドの偶数/奇数・画面調整・入力信号等 |
| SIGNAL SET2 | 信号同期・信号タイミング |
| PRINT SET | プリント方向・用紙裁断位置・オートカット |
| SYSTEM SET | メモリーページめくり機能・入力信号の出力先切換 |
| REMOTE SET | ボーレート選択・RS-232Cレスポンス転送切換・リモート信号選択 |
| PREVIOUS ERROR | エラーの履歴 |
| PRG ALL INIT | 設定の初期化 |
| SAVE : OK/CANCEL/INIT | 設定を 完了・キャンセル・初期化 |

| | |
|----------------|------------------|
| SERVICE MENU | |
| KEY SET | : PUSH [▶] |
| SIGNAL SET1 | : PUSH [▶] |
| SIGNAL SET2 | : PUSH [▶] |
| PRINT SET | : PUSH [▶] |
| SYSTEM SET | : PUSH [▶] |
| REMOTE SET | : PUSH [▶] |
| PREVIOUS ERROR | : PUSH [▶] |
| PRG ALL INIT | : OFF/ON |
| SAVE | : OK/CANCEL/INIT |

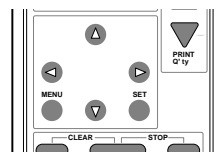
SERVICE MENU の操作

- ① 本機の電源が切れている状態で、本機前面のMEMORYボタンを押しながらPOWERボタンを押して、SERVICE MENU 画面を表示させます。

当画面が表示される前に本機が作動しますが、画面が表示されるまで、ボタンを押し続けてください。画面が表示されるまでにかかる時間は、記憶している設定値によって異なります。



- ② リモコンの▲、▼ボタンを押して、設定項目を選びます。



| | |
|----------------|------------------|
| SERVICE MENU | |
| KEY SET | : PUSH [▶] |
| SIGNAL SET1 | : PUSH [▶] |
| SIGNAL SET2 | : PUSH [▶] |
| PRINT SET | : PUSH [▶] |
| SYSTEM SET | : PUSH [▶] |
| REMOTE SET | : PUSH [▶] |
| PREVIOUS ERROR | : PUSH [▶] |
| PRG ALL INIT | : OFF/ON |
| SAVE | : OK/CANCEL/INIT |

例 KEY SET 画面を選択

- ③ ▶ ボタンを押して、それぞれの項目での調整画面を表示させます。

- ④ ▲、▼ボタンを押して、設定項目を選びます。

- ⑤ ◀、▶ ボタンを押して、設定項目を選ぶか、数値変更をします。

- ⑥ SETボタンを押します。

SAVE : OK/CANCEL/INIT が選択されます。

- ⑦ ◀、▶ ボタンを押して、OK、CANCELまたはINITを選びます。

OK 設定内容を確定して、通常画面に戻る。

CANCEL 設定をキャンセルして、通常画面に戻る。

INIT SERVICE MENU での設定内容を全て初期化し、通常画面に戻る。

- ⑧ OK を選択して、SETボタンを押します。

機能が設定され、通常画面に戻ります。

| | |
|------------|----------------|
| KEY SET | |
| KEY LOCK | : OFF/ON |
| MEM & PRN | : OFF/ON/R1/R2 |
| MEM & STOP | : OFF/ON |
| MEM & MONI | : OFF/ON |
| PRN & CLR | : OFF/PRN/MEM |
| CLEAR KEY | : MLT/PAGE/ALL |
| KEEP MONI | : OFF/ON |
| CHANGE | : OK/CANCEL |

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

応用操作

その他

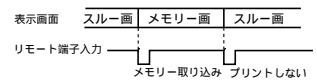
機能設定 (SERVICE MENU)

KEY SET ボタン機能設定画面

- KEY LOCK** リモコンのボタンを無効にします。
- ON MEMORY、PRINT、MONITOR、MEMORY PAGE 以外のリモコンボタンを無効にする
- OFF リモコンボタンを全て有効にする
- MEM&PRN(Memory and Print)**
MEMORYボタンを押すと、画面上の画像をメモリーした後自動的にプリントするように設定します。
異なる画面のマルチ画面メモリーでは、全てのメモリー枠が記憶された後プリントが実行されます。
- ON メモリーすると自動的にプリントする
- OFF メモリーボタンはメモリーのみ行う
- R1** 本機後面のリモート端子のメモリーキー(2 番ピン)に信号が入力されると画像がメモリーされ、モニターにメモリー画が表示される。次に信号が入力されるとスルー画に切り換わるが、プリントはされない。
- R2** 本機後面のリモート端子のメモリーキー(2 番ピン)に信号が入力されると画像がメモリーされ、モニターにメモリー画が表示される。次に信号が入力されるとスルー画に切り換わり、プリントが開始される。
- MEM&STOP(Memory and Stop)**
- ON メモリーを最初のメモリー枠に上書き追加しない
このときPRINTまたはCLEARボタンを押すと、もう1度最初のメモリー枠から上書きができます。
- OFF メモリーを最初のメモリー枠に上書き追加する
- MEM&MONI(Memory and monitor)**
メモリー時とメモリーした後のモニター画面の表示を切換えます。
- ON メモリー画を表示する
- OFF スルー画を表示する。
- PRN&CLR(Print and Clear)**
- OFF プリントした画像のメモリーは消去されない。
- PRN プリントした画像のメモリーが消去される。
連続プリントのときは、連続したすべての画像のプリントが終了してから、メモリーが消去されます。
- MEM** マルチ画面設定時、プリントしたページに再度メモリーするとき、そのページのメモリー内容が消去される。
- CLEAR KEY**
- MLT リモコンの CLEAR ボタンを押すと、現在、選択されているマルチ画像が消去される。
- PAGE リモコンの CLEAR ボタンを押すと、現在、選択されているメモリーページの画像が消去される。
- ALL リモコンの CLEAR ボタンを押すと、記憶されていた画像がすべて、消去される。
連続プリントのときは、設定枚数のプリントの完了後、この設定に従ってメモリー画像が消去されます。
- KEEP MONI** プリント中のモニター画面の表示を選択します。
- ON プリント前にスルー画を表示していたときはスルー画を、メモリー画を表示していたときはメモリー画を表示する。
- OFF プリント開始後スルー画を表示する。

| | |
|--------------------|----------------|
| KEY SET | |
| KEY LOCK | : OFF/ON |
| MEM & PRN | : OFF/ON/R1/R2 |
| MEM & STOP | : OFF/ON |
| MEM & MONI | : OFF/ON |
| PRN & CLR | : OFF/PRN/MEM |
| CLEAR KEY | : MLT/PAGE/ALL |
| KEEP MONI | : OFF/ON |
| CHANGE : OK/CANCEL | |

R1



R2

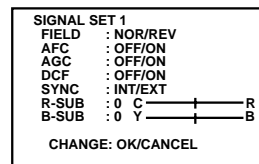


以下の場合には ON を選択しても、モニター表示はスルー画面に切り換わります。
 MAIN MENU の ADDITIONAL 画面で、MULTI 画面の 2s を選択しているとき
 SERVICE MENU の SIGNAL SET2 画面で SPCL TIMING を ON に設定し、H-POSI を -10 から -65 の範囲に設定しているとき
 この機能を ON に設定すると、プリント中の画像のメモリーはできません。

SIGNAL SET1 信号設定画面 1

この画面のメニューは画像をメモリーする前に設定してください。

- FIELD** プリント画像のフィールドの偶数、奇数を反転します。
 インターレースしている入力信号によっては、奇数、偶数のフィールドが逆になり、プリント画像が乱れることがあります。この場合には REV に設定してください。(モニター画面では画像の乱れは確認できません。)
- NOR(Normal) 入力信号のまま、フィールドを反転しない。
 REV(Reverse) 奇数、偶数フィールドを反転する。
- AFC(自動水平周波数調整機能)**
 VTRの一時停止、コマ送り、早送り再生など、特殊再生した画像を入力すると、画像の上部が曲がる場合があります。
 また、入力しているテレビ放送の信号が弱いために正常にプリントできない場合があります。この場合はONに設定します。
 特殊な信号によっては、ON にすると画像の上部が曲がる場合があります。この場合はOFFに設定します。
 この機能はMAIN MENUのSIZE/TIMING画面のH-STARTでFRONTを選択してる場合には画面表示されず、AFCの設定は無効となります。
- ON 自動水平周波数調整 有効
 OFF 自動水平周波数調整 無効
- AGC(自動ゲインコントロール)**
 暗い画面を明るくして、コントラストのきいたプリントにします。信号のピークレベルを検出して信号の振幅を適正な値に一定化します。
- ON AGC 有効
 OFF AGC 無効
 この機能はRGB選択時には画面表示されません。
- DCF** コンポジットビデオ信号の輝度信号と色信号の分離、非分離を選択します。モノクロ信号を入力したときには、OFFに設定します。入力信号がDCF回路を通らないため、モノクロ画像の画質を高めることができます。カラーコンポジット信号を入力する場合はONに設定します。入力信号がDCF回路を通り、輝度信号と色信号が分離されます。
- ON カラー信号入力時
 OFF モノクロ信号入力時
 この機能はVIDEO選択時のみ表示されます。
- SYNC** メモリー画を表示するときの同期信号を選択します。
EXT 外部同期信号を選択して、メモリー画を表示する
INT 本機の内部同期信号を選択して、メモリー画を表示する
 接続によっては外部同期が選択されると、メモリー画を正常に表示できないことがあります。この場合、INTを選択してください。



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

応用操作

その他

機能設定 (SERVICE MENU)

R-SUB モニター画面の赤色の濃さを調節します。◀ボタンを押すと青緑色が増し、▶ボタンを押すと赤色が増します。

この機能はプリント画には反映されません。

B-SUB モニター画面の青色の濃さを調整します。◀ボタンを押すと黄色が増し、▶ボタンを押すと青色が増します。

この機能はプリント画には反映されません。

SIGNAL SET2 信号設定画面2

IN SYNC 同期信号の入力に合わせて選択します。
0.3V 0.3 V(p-p)レベルのコンポジット同期信号入力時
TTL,SOG TTLレベルのコンポジット同期信号またはSYNC ON Green信号入力時

OUT SYNC RGB信号のH+V Sync信号の出力レベルを選択する。
0.3 V 0.3 V(p-p)
TTL TTLレベル

SYNC RGB信号のH+V Sync 出力の極性を変えます。接続するモニターの信号の極性(正/負)に合わせて設定します。信号の極性は接続するモニターの説明書をごらんください。

POSI 正極性
NEGA 負極性

RGB SOG OUT 本機後面のRGBアナログ出力端子からの同期出力信号を選択します。
OFF Composite Sync.信号のみ出力
ON Sync. On Green + Composite Sync.信号出力

SPCL TIMING (Special Timing)
MAIN MENUのSIZE/TIMING画面のH - POSI (47ページ参照)の可変範囲を大きくします。

ON 可変範囲拡大
OFF 初期状態

この機能がONの場合はプリント中に別のページに画像をメモリーできないことがあります。

| | |
|--------------------|-----------------|
| SIGNAL SET 2 | |
| IN SYNC | : 0.3V/TTL, SOG |
| OUT SYNC | : 0.3V / TTL |
| SYNC | : POSI/NEGA |
| RGB SOG OUT | : OFF/ON |
| SPCL TIMING | : OFF/ON |
| CHANGE : OK/CANCEL | |

PRINT SET プリント設定画面

DIR (Direction)
プリント方向を選択します。

この機能はSサイズ用紙のプリントに有効です。

NOR 余白の広い部分が下になるようにプリント
REV 余白の広い部分が上になるようにプリント

MARGIN CUT プリント用紙の余白部分が短くなるよう裁断されます。
この機能はカルテへの張付けなど、データ整理のときに便利です。☒はSサイズのプリント用紙の場合です。

ON プリント用紙の余白部分が短くなる。
OFF プリント用紙の余白部分を残す。

| | |
|-------------------|-----------|
| PRINT SET | |
| DIR | : NOR/REV |
| MARGIN CUT | : OFF/ON |
| AUTO CUT | : OFF/ON |
| CHANGE: OK/CANCEL | |



NOR

REV

DIR

- AUTO CUT** プリントされた紙を自動的にカットするかどうかを設定します。
- ON** 自動的にカットする。
- OFF** 次のプリントを開始するときに自動的にカットされます。
 モニターボタンを押しながら、メモリーボタンを押してもカットされます。



MARGIN CUT を ON にすると、グレー部分を裁断

SYSTEM SET システム設定画面

- PAGE INC**(Page increment)
- ON** MEMORYボタンを押すたびに、メモリーページが次に進み、そのページに画像が記憶されます。
- LIVE SEL**(Live select) 入力信号のモニター表示ルートの切換を行います。
 入力した信号をそのままモニター画面に表示するか、本機での画像・画質調節を反映してモニター表示するかを選択します。
- ANA**(Analog)そのままモニターに表示
- DIG**(Digital)本機での画像・画質調節を反映して表示

- CONVERT** MAIN MENUのINPUT で選択した信号をビデオ出力端子/
 RGB出力端子/S映像出力端子に出力する機能です。
- ON** ビデオ出力端子/RGB出力端子/S映像出力端子に出力する
- OFF** 入力端子と同名の出力端子へ出力する

- REMAINING** プリント用紙の残りが少なくなったとき、ブザーで知らせます。
- OFF** ブザーがならない
- 0 ~ 10** プリント終了後、プリント枚数が残り0枚~10枚になるとブザーがなる(1枚単位で設定可能)
 以後、プリントするごとにブザーがなります。

紙づまりなどが起こった場合は、設定したとおりにブザーがならないことがあります。この機能を使う場合は、次のことにご注意ください。

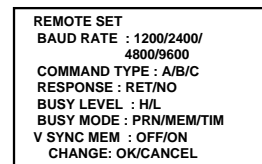
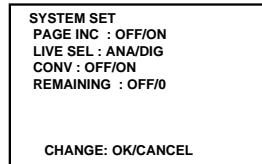
 インクシートやプリントサイズ設定(Sサイズ/Lサイズ)を途中で交換しない。

 インクシートやプリント用紙を交換する場合は、必ずプリント用紙とインクシートを同時に交換する。(交換後は必ず初期化動作(MONITORボタンを押さえたまま、MEMORY ボタンを1秒以上押す)をしてください。この動作により、残量カウンターがリセットされます。)

 交換するインクシートやプリント用紙は必ず新品を使う。

REMOTE SET リモート信号設定画面

- BAUDRATE** シリアル通信のデータ転送レート(ボーレート)を設定します。
 接続機器にあわせて設定してください。
- COMMAND TYPE**RS-232Cのコマンドタイプを選択します。
 本機をコントロールできるRS-232Cのコマンドタイプを選びます。
- 通常はAをご使用ください。接続機器の種類によっては、BまたはCを選択してください。

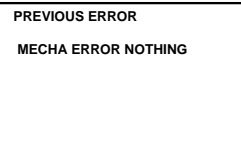


| |
|--------|
| 安全・お願い |
| 各部の名称 |
| 接続のしかた |
| 準備 |
| プリント |
| 機能設定 |
| 応用操作 |
| その他 |

| | |
|---------------|--|
| RESPONSE | 本機からコマンド受信後のレスポンスコードをホストコンピュータに送るか、送らないかを選択します。 |
| RET(Return)送る | |
| NO | 送らない |
| BUSY LEVEL | 本機後面の外部リモート端子 1、2 の BUSY 出力方法を選択します。 |
| H (HIGH) | 期間中はリモート信号を確認できない。 |
| L (LOW) | 期間中はリモート信号を確認できない。 |
| | 工場出荷時は H に設定されています。 |
| BUSY MODE | 本機後面の外部リモート端子1、2から、いつBUSY信号を出力するかを設定します。 |
| PRN | プリントできないとき、出力する。 |
| MEM | メモリーできないとき、出力する。 |
| TIM | 次項目、BUSY TIMINGで設定したメモリー取り込みタイミングになったとき、出力する。 |
| BUSY TIMING | BUSY MODEがTIMに設定されたときのみ表示されます。BUSYの出力タイミングを設定します。 |
| 1V | BUSY信号出力後、次の1垂直期間待ってメモリー取り込み。 |
| 2V | BUSY信号出力後、次の2垂直期間待ってメモリー取り込み。33、34ページをごらんください。 |
| V SYNC MEM | BUSY MODEがPRNまたはMEMに設定されたときのみ表示されます。後面のリモート端子からメモリー信号が入力されてから画像を取り込むまでのタイミングをV SYNCに同期します。 |
| OFF | タイミングをV SYNCに同期しない。 |
| ON | タイミングをV SYNCに同期する。33、34ページをごらんください。 |

PREVIOUS ERROR エラー表示画面

過去(もっとも最近)に発生したエラーの種類を表示します。



リモコンを使わずに画質を調整するには

付属のリモコンを使わずに、COLOR ADJスライドスイッチ(P10参照)で画質を調整することができます。

- ① OPENボタンを押して、プリンティングユニットを引き出します。
- ② スライドスイッチを上側に設定します。
画像調節画面(P42参照)と同じ画面がモニターに表示されます。
- ③ 画質を調整します。
調整には前面のボタンを使用します。
MEMORYボタン：項目の選択
MONITORボタン：設定値を小さくします。(-)
PRINTボタン：設定値を大きくします。(+)
- ④ スライドスイッチを下側に設定し、プリンティングユニットをもとの位置に戻します。

お知らせ

プリンティングユニットを閉じるとメニューが閉じ、プリントが可能になりますが、調整終了後は必ずスライドスイッチを下側に戻して、メニューを閉じてください。

エラーメッセージと処置

エラーメッセージ一覧表

本機がプリントできなくなったり、プリント中にエラーが生じた場合はモニター画面や液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。

この場合は下表を参考に処置を行ってください。

| エラーメッセージ | 原因 | 処置 |
|---|--|--|
| DOOR OPEN | プリンティングユニットが完全に押し込まれていない。 | プリンティングユニットをカチッと音がするまで押し込んでください。 |
| PAPER EMPTY | プリント用紙が装着されていない。 プリント用紙の装着方法が不完全。 または、プリント中に用紙が終了した。 *注：1 | プリント用紙を正しく装着してください。 20～21 ページをごらんください。 |
| SHEET CARTRIDGE EMPTY | シートカートリッジが装着されていない。 | シートカートリッジを装着してください。21～22ページをごらんください。 |
| OVER HEAT | サーマルヘッドの温度が高くなった。 | エラーメッセージが消えるまでしばらくお待ちください。*注：2 |
| SHEET END | インクシートが終了した。 | 新しいインクシートを装着してください。21～22 ページをごらんください。 |
| PAPER JAM J11 PAPER JAM J12 PAPER JAM J13 PAPER JAM J14 | 紙詰まりが発生した。 | 紙詰まりの処置 58 ページをごらんの上、処置してください。 |
| TECHNICAL ERROR J22 TECHNICAL ERROR J23 TECHNICAL ERROR J24 | その他のエラー。 | MONITOR ボタンを押さえたまま、MEMORY ボタンを1秒以上押してください。*注：3 この処置を1度行っても症状が改善されない場合は、販売店にご相談ください。 |
| SHEET ERROR | Sサイズのインクシートを装着してIMAGES：6または6s、MODE: DIFFを選択している。 | Lサイズのインクシートに交換するか、6(6s)プリントを中止してください。 |

*注：1 Lサイズプリントの場合は、プリントを未完了で終了しますので、ご注意ください。

*注：2 連続プリントを設定中の場合は、エラーメッセージが消えた後、継続してプリントを再開します。

*注：3 これは、初期化動作です。必ずMONITORボタンを先に押してください。

■ エラー以外のメッセージ

| | |
|--------------------------|---|
| MECHA INITIALIZE REQUEST | プリント中に電源をOFFにした後に、電源を再投入した場合に表示されます。MONITORボタンを押さえたまま、MEMORYボタンを1秒以上押してください。これは、初期化動作です。必ずMONITORボタンを先に押してください。 |
| MECHA INITIALIZE | 初期化動作中に表示されます。 |
| PRINT STOP | プリント中に、リモコンのSTOPボタンを押した場合に行われる初期化動作中の表示です。 |

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

修理を依頼する前に

以下のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

| 症 状 | 原 因 / 処 置 |
|--|--|
| 電源が入らない | 電源プラグがコンセントからはずれていませんか？ 本機のプラグを電源コンセントに差し込んでください。 電源を OFF にして約 2 分間お待ちください。その後電源を ON にしてください。 |
| モニター画面に画像が映らない | SYNC、OUT SYNC、RGB SOG OUT は正しく設定されていますか？ 設定を再確認してください。(13～18 ページ参照) 本機に信号が(映像信号および同期信号)が入力されていますか？ 接続、入力を再確認してください。(13～18 ページ参照) 本機メニュー画面での入力信号の選択(INPUT: VIDEO、S-VIDEO、RGB)は接続/入力した各端子と合っていますか？ 再確認してください。(24～25 ページ参照) メモリー画が表示されたままになっていませんか？ MONITOR ボタンを押して、スルー画面 LIVE に切換えてください。 |
| モニター画面に文字が表示される場合やLIVE SEL の設定が"DIG"の時(53 ページ参照)に画面が乱れる。 | モニター極性SYNC:NEGA POSI、同期信号の出力レベルOUT SYNC アナログ出力の同期信号RGB SOG OUT は正しく設定されていますか？ 設定を再確認してください。(13～18 ページ参照) |
| メモリーできない | メモリーページにメモリーがいっぱいの状態で、プリント中ではないですか？ プリント終了後リモコンのCLEAR ボタンを押し、再度メモリーしてください。 PAGE INC : OFF または PRN & CLR : OFF の状態でメモリーページにメモリーがいっぱいの状態ではないですか？ リモコンのCLEAR ボタンを押した後、再度メモリーしてください。(本機の種類設定状態によってはPAGE INC : ON または PRN & CLR : ON にする、PRINT ボタンを押す、のいずれかの操作でメモリーができます。) MEM & STOP : ON の状態でメモリーがいっぱいではないですか？ リモコンのCLEAR ボタンを押した後、再度メモリーしてください。 |
| プリントできない | プリントする画像をメモリーしていますか？ プリント用紙、またはインクシートが終了していませんか？ プリンティングユニットは確実に押し込まれていますか？ 再確認してください。 |
| 用紙いっぱいにプリントできない | MODE で設定した用紙サイズと装着しているインクシートサイズは合っていますか？ 再確認してください。(25～26 ページ参照) SIZE/TIMING メニューのSIZE 設定が"N"になっていませんか？ SIZE 設定を"M"または"W"にしてください。(36、47 ページ参照) SIZE/TIMING メニュー でプリントの範囲設定は適切ですか？ 再確認してください。(47～48 ページ参照) |

症 状

原 因 / 処 置

| | |
|--|---|
| メモリーした画像とプリントした画像の色や画質が異なる | メモリーした画像の調節が必要です。 COLOR ADJ画面で画像を調節してください。(42 ページ参照) |
| モノクロ映像信号(バースト信号のない映像信号)を入力するとプリント画やモニター虹のような色が出る | DCFの設定は"OFF"になっていますか？ DCFを OFF に設定してください。(51 ページ参照) |
| モニター画像とプリントした画像の色合いや画質が異なる(メモリー画像とプリント画像は同じ) | モニター画像の調節が必要です。 信号設定画面SIGNAL SET1メニューのR-SUB、B-SUB、で画像を調節してください。(52 ページ参照) |
| 作成したコメントがプリントに印字されない | PRINT MENUのCOMでの設定が OFF になっていませんか？ COMの設定を ON にしてください。(45 ページ参照) COMMENT の内容が空白ばかりになっていませんか？ コメントを作成してください。(46～47ページ参照) |
| ワイヤードリモコンが操作できない | ワイヤードリモコンのプラグが本機の端子からはずれていませんか？ ワイヤードリモコンのプラグを本機前面のREMOTE端子に差し込んでください。 なお、付属のリモコンは本機後面の外部リモート端子では、ご利用できません。 本機のワイヤードリモコンをお使いですか？ 本機のワイヤードリモコンのプラグを本機前面のREMOTE端子に差し込んでください。 RS-232Cインターフェイスをご利用中ではないですか？ 本機のリモコンはRGB、VIDEOまたはS-VIDEO信号入力時にご利用ください。 |

安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

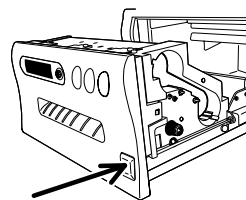
トラブル

その他

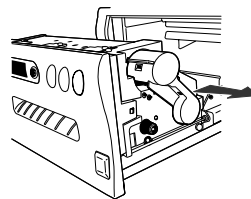
紙づまり等の処置

処置のしかた

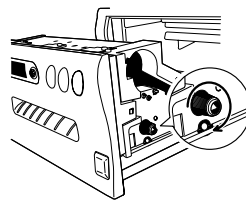
- 1 OPENボタンを押して、プリンティングユニットを引き出します。
OPENボタンを押しても引き出せないときは、電源を入れ直してからOPENボタンを押してください。



- 2 インクカセットを外します。
カセットロックアームを内側に押し込んでインクカセットのロックをはずしてください。

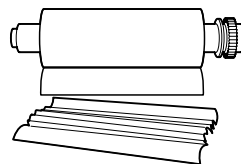


- 3 プリンティングユニット右側のノブを時計方向に回します。
プリント用紙を完全に巻き取ります。

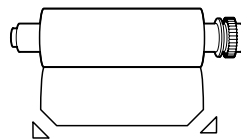


- 4 プリント用紙を取りはずす。

- 5 プリント用紙の、しわになっている等の不良部分をはさみで切り取ります。



- 6 プリント用紙の両先端を切り取ります。



- 7 プリント用紙を装着します。(20～21 ページ 参照)

お知らせ

55 ページの エラーメッセージと処置(*注: 3)でプリント用紙を送り出すために、MONITORボタンを押えたままMEMORY ボタンを押す手順を説明していますが、この操作を行う場合は必ず、MONITORボタンを先に押してください。
MEMORY ボタンを先に押すと、画像がメモリーされ、すでにメモリーした必要な画像が消えてしまう場合があります。

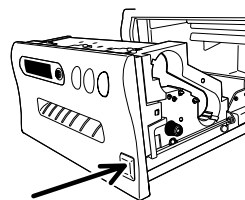
ヘッドクリーニングについて

プリント画像に白い縦線などが出る場合はサーマルヘッドにゴミや塵などが付着している事があります。この場合は以下の方法でサーマルヘッドをクリーニングしてください。
クリーニングの前に必ず電源をOFFにしてください。

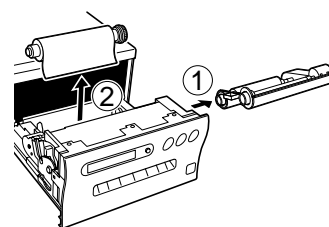
クリーニング期間は2カ月に1回を目安にしてください。(ただし本機のご使用回数や環境により期間は変わります。)

サーマルヘッドを傷つけないようにご注意ください。

1 ドアを開けます。



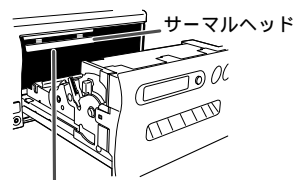
2 インクカセット(①) とプリント用紙(②) を取り出します。



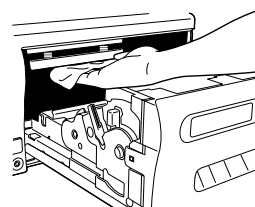
3 ヘッドを拭きます。

サーマルヘッド下面にある、発熱体部分を拭きます。

市販のビデオヘッド用のクリーニングクロスにアルコール(イソプロピルアルコール)を数滴含ませて軽く2～3回拭きます。



クリーニング箇所はサーマルヘッド下面にあります。



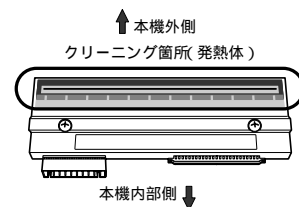
お知らせ

サーマルヘッドに傷が付く場合がありますので、ビデオヘッド用のクリーニングクロス以外のご使用にならないでください。

クリーニングしてもプリント画質が改善されない場合はサーマルヘッドの交換が必要です。

くわしくは販売店にご相談ください。

プリント直後のサーマルヘッドは高温になっている場合がありますので、クリーニングする場合はヘッドの温度が下がるまでしばらくお待ちください。



安全・お願い

各部の名称

接続のしかた

準備

プリント

機能設定

トラブル

その他

仕様と別売品について

仕様

| | |
|---------|---|
| 種類 | カラービデオコピープロセッサ |
| 形名 | CP800 |
| プリント方式 | 昇華染料熱転写フルカラー方式 3色面順次印画(イエロー、マゼンダ、シアン) |
| 印画品質 | プリント画素数 最大1024 × 500ピクセル(Sサイズ時) 階調数 256階調 (8ビット 約1670万色) |
| 印画時間 | Lサイズ時: 約36秒/画面 Sサイズ時: 約24秒/画面 |
| 印画シート | 専用インクシート方式 |
| プリント用紙 | 専用ロール用紙 Lサイズ 187mm × 127mm 印画サイズ Wide モード 153mm × 114mm (1画面モード時) Middleモード 144mm × 108mm Narrowモード 141mm × 105mm Sサイズ 127mm × 116mm 印画サイズ Wide モード 117mm × 88mm Middleモード 111mm × 83mm Narrowモード 108mm × 82mm |
| 給紙方法 | 自動給紙 |
| 入力端子 | RGBアナログ(BNC形接栓4個) コンポジットビデオ(BNC形接栓1個) Sビデオ(S端子接栓1個) |
| 出力端子 | RGBアナログ(BNC形接栓4個) コンポジットビデオ(BNC形接栓1個) Sビデオ(S端子接栓1個) |
| 入出力端子 | RS-232C(D-SUB25ピン1個) 後面リモート端子(MINI DIN8ピン1個、ステレオミニジャック1個) |
| 走査周波数 | 水平周波数 15.75kHz 垂直周波数 60Hz |
| 電源 | AC100V 50Hz/60Hz |
| 消費電流 | 印画時 1.6A (待機時 0.4A) |
| 使用環境条件 | 温度5°C ~ 40°C 湿度20% ~ 80% RH (結露なし) |
| 設置条件 | 動作姿勢水平 ± 5° |
| 外形寸法・質量 | 幅280mm × 高さ150mm × 奥行399mm 14.5kg |
| 付属品 | 電源コード(1本) ACプラグ2P変換アダプタ(1個) ワイヤードリモコン(1個) 保証書(1冊) 取扱説明書(本書) 脚(4本)、インクカセット(1個)、プリント用紙・インクシートの入れ方シート(1枚) ペーパートレイ(1個)、ペーパーシートセット(CK800L)(1セット) |

別売品

■ プリント用紙 + インクシート

| 品名 | インクシートサイズ | プリント数 | 用途 |
|-----------|-----------|-------|--------------------|
| CK800S | Sサイズ | 160 枚 | 普通カラープリント用 |
| CK800L | Lサイズ | 100 枚 | 普通カラープリント用 |
| CK800FS4P | Sサイズ | 100 枚 | 表面保護コーティングカラープリント用 |
| CK800FL4P | Lサイズ | 60 枚 | 表面保護コーティングカラープリント用 |

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。保証書の記載内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

本体：お買上げ日から1年間
 サーマルヘッド：お買上げ日から6ヶ月間
 (但し、累積印画枚数7000枚以内)

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、カラービデオコピープロセッサの補修用性能部品を、製造打切り後最低8年間保有しています。(性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

修理・取扱い・お手入れなどのご相談は、お買上げの販売店へお申し付けください

修理を依頼されるときは

「修理を依頼する前に」をよくごらんになって、今一度お調べください。

それでも異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

- ・修理の際には、保証書をご提示ください。
- ・保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- ・修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理いたします。


修理料金は

- ・修理技術料+部品代(出張料)で構成されています。

INTERNET INFORMATION この製品に関する詳細情報、使用応用例などを、wwwサーバでもご提供しています。

<http://www.vcp.melco.co.jp/>

技術的なお問い合わせは三菱カラープリンタテクニカルセンターへ。

 0120-710-391 (フリーダイヤル)

受付時間/AM9:00 ~ 12:00・PM1:00 ~ 5:00
(土、日、祭日を除く)

 FAX 075-325-4195  E-mail pep-m@mbox.kyoto-inet.or.jp

愛情点検

長年ご使用のカラービデオコピープロセッサの点検をぜひ!

(熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。)



このような
症状は
ありませんか

電源コード、プラグが異常に熱い。
 コゲくさい臭いがする。
 製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
 電源スイッチを入れても、映像が出ない。
 その他の異常・故障がある。

ご使用
中止

故障や事故防止のため、
 スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

カラービデオコピープロセッサの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後8年です。

 三菱電機株式会社

京都製作所 〒617-8550 京都府長岡京市馬場園所1番地